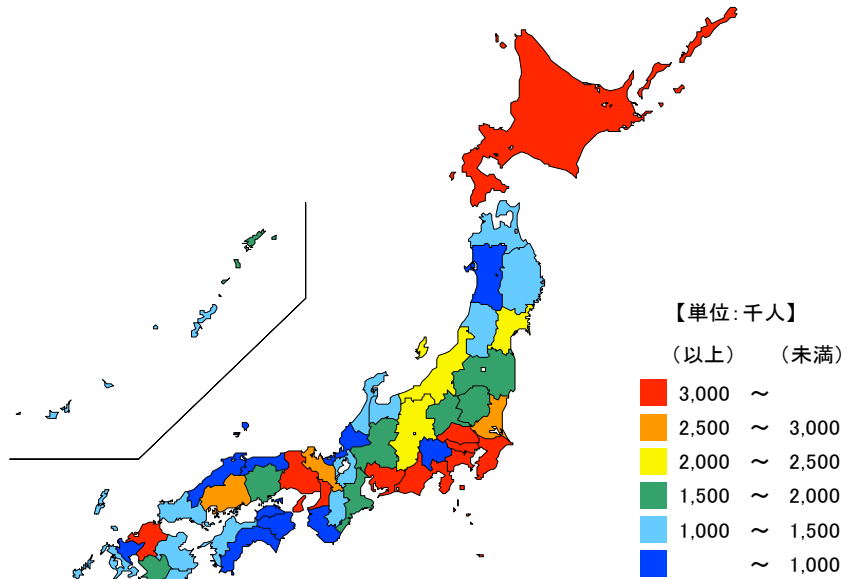


● 総人口

令和5年10月1日

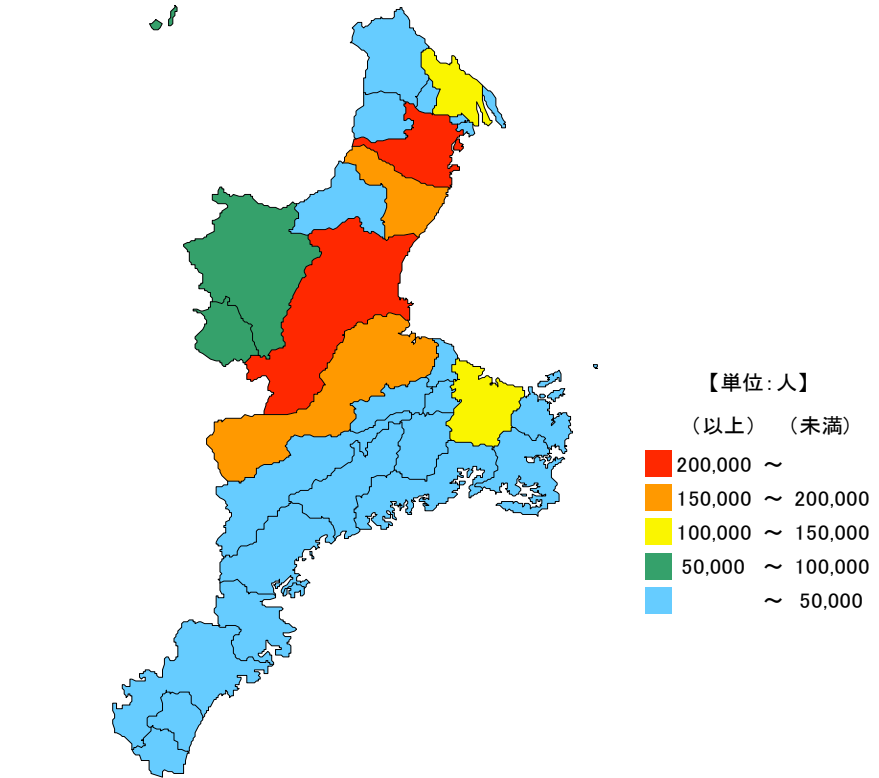
単位：千人

都道府県	値	順位
全 国	124,352	
東京都	14,086	1
神奈川県	9,229	2
大阪府	8,763	3
愛知県	7,477	4
埼玉県	7,331	5
三重県	1,727	22
福井県	744	43
徳島県	695	44
高知県	666	45
島根県	650	46
鳥取県	537	47



単位：人

市 町	値	順位
四日市市	301,956	1
津 市	269,645	2
鈴 鹿 市	192,201	3
松 阪 市	154,547	4
桑 名 市	136,139	5
伊 勢 市	118,884	6
伊 賀 市	84,851	7
名 張 市	74,087	8
亀 山 市	49,614	9
いなべ市	44,321	10
志 摩 市	42,873	11
菰 野 町	39,973	12
東 員 町	25,776	13
明 和 町	22,229	14
鳥 羽 市	16,402	15
川 越 町	15,495	16
尾 鷲 市	14,955	17
熊 野 市	14,901	18
玉 城 町	14,714	19
多 気 町	13,477	20
紀 北 町	13,465	21
朝 日 町	11,077	22
紀 宝 町	9,896	23
南伊勢町	9,877	24
大 台 町	8,107	25
御 浜 町	7,682	26
度 会 町	7,538	27
大 紀 町	7,062	28
木 曽 岬 町	5,759	29
三 重 県	1,727,503	



総務省「人口推計」による令和5年10月1日現在の三重県の総人口は約173万人で、全国順位は22位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、10万人以上の上位6市で県全体の約68%を占めています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【備考】

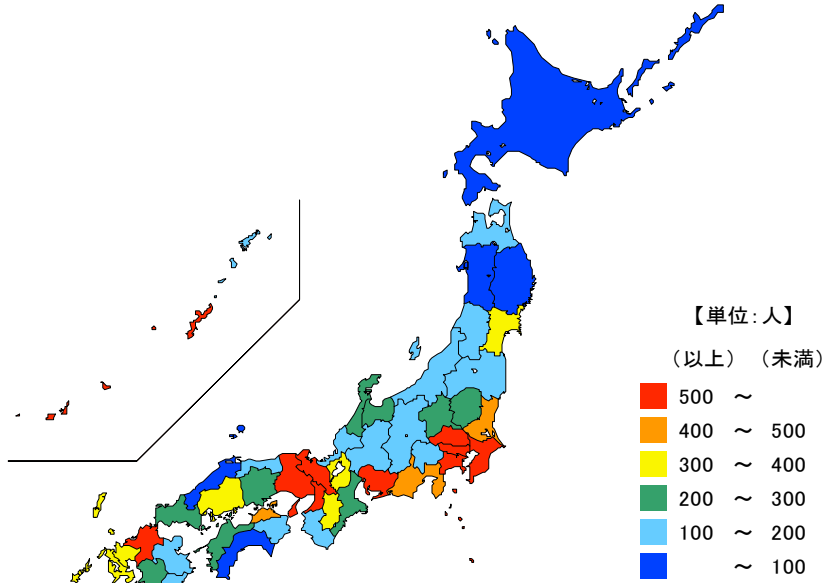
総務省「人口推計」と県「推計人口」では、推計方法等が異なるため推計値に若干の乖離が生じる。

● 人口密度(面積1km²当たり)

令和5年10月1日

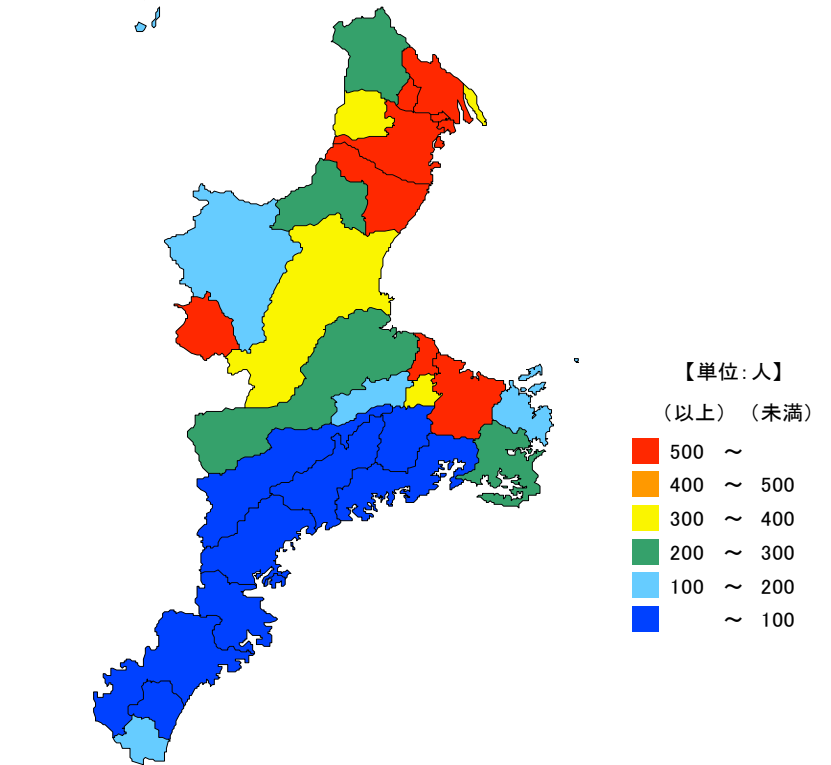
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	333.4	
東京都	6,402.9	1
大阪府	4,599.2	2
神奈川県	3,819.4	3
埼玉県	1,930.4	4
愛知県	1,445.4	5
三重県	299.1	20
島根県	96.9	43
高知県	93.8	44
秋田県	78.5	45
岩手県	76.1	46
北海道	64.9	47



単位：人

市 町	値	順位
朝日町	1,849.2	1
川越町	1,776.9	2
四日市市	1,462.3	3
東員町	1,136.5	4
桑名市	996.3	5
鈴鹿市	988.4	6
名張市	570.9	7
伊勢市	570.5	8
明和町	541.4	9
津市	379.2	10
菰野町	373.5	11
木曽岬町	365.9	12
玉城町	359.7	13
龜山市	259.7	14
松阪市	247.8	15
志摩市	239.6	16
いなべ市	201.6	17
鳥羽市	152.8	18
伊賀市	152.0	19
多気町	130.8	20
紀宝町	124.3	21
御浜町	87.2	22
尾鷲市	77.6	23
度会町	55.8	24
紀北町	52.5	25
南伊勢町	40.8	26
熊野市	39.9	27
大紀町	30.3	28
大台町	22.3	29



令和5年10月1日現在の三重県の人口密度は299.1人、全国順位は20位となっています。
 県内では、朝日町、川越町、四日市市の順に高く、4市町が1,000人を超えています。一方、大台町、大紀町、熊野市等が低くなっています。

【資料出所】

国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」
 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 総人口÷面積

【備考】 境界未定となっている地域がある場合の都県及び市町の面積は参考値を使用

03

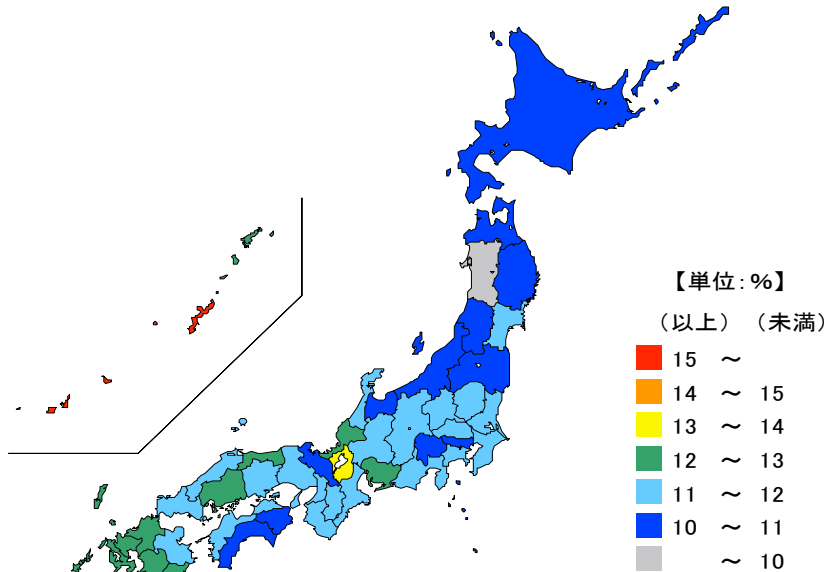
年少人口割合

● 年少人口(15歳未満人口)割合

令和5年10月1日

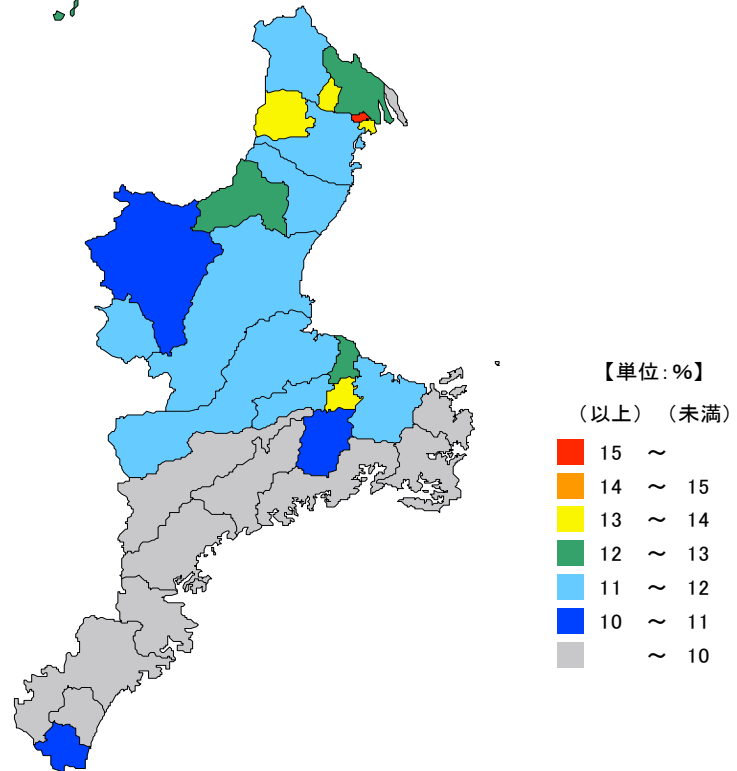
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	11.4	
沖 縄 県	16.1	1
滋 賀 県	13.0	2
佐 賀 県	12.9	3
熊 本 県	12.8	4
宮 崎 県	12.7	5
鹿 児 島 県	12.7	5
三 重 県	11.5	20
高 知 県	10.5	43
岩 手 県	10.3	44
北 海 道	10.1	45
青 森 県	10.0	46
秋 田 県	9.1	47



単位：％

市 町	値	順位
朝 日 町	16.5	1
川 越 町	14.0	2
東 員 町	13.6	3
玉 城 町	13.4	4
菰 野 町	13.4	5
明 和 町	12.7	6
桑 名 市	12.2	7
亀 山 市	12.1	8
いなべ市	11.9	9
四日市市	11.8	10
松 阪 市	11.7	11
多 気 町	11.6	12
津 市	11.5	13
名 張 市	11.3	14
鈴 鹿 市	11.2	15
伊 勢 市	11.1	16
紀 宝 町	10.9	17
度 会 町	10.7	18
伊 賀 市	10.1	19
御 浜 町	9.7	20
熊 野 市	9.2	21
大 台 町	8.7	22
木 曽 岬 町	8.2	23
鳥 羽 市	8.2	24
志 摩 市	7.9	25
尾 鷲 市	7.8	26
紀 北 町	7.0	27
大 紀 町	6.5	28
南 伊 勢 町	5.4	29



令和5年10月1日現在の三重県の年少人口割合は11.5%で、
全国順位は20位となっています。

県内では、朝日町、川越町、東員町の順に高く、南伊勢町、大紀町、紀北町等で低くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：15歳未満人口÷総人口×100

【備考】

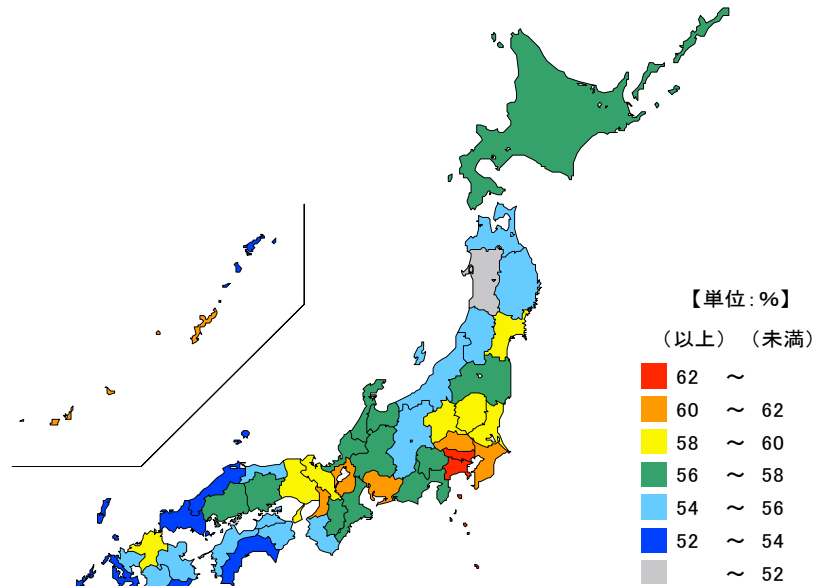
「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「15歳未満人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

● 生産年齢人口(15~64歳人口)割合

令和5年10月1日

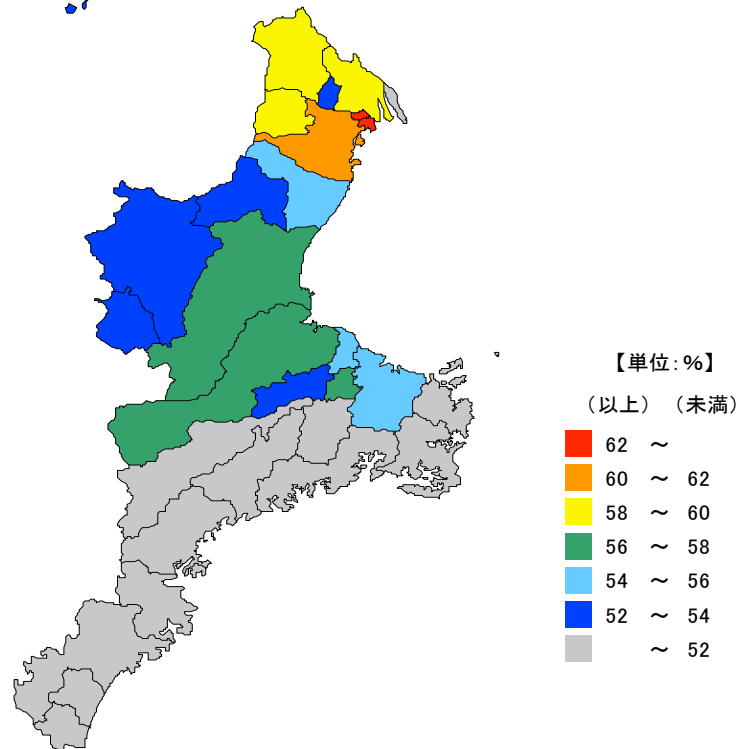
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	59.5	
東京都	66.5	1
神奈川県	62.9	2
愛知県	61.9	3
埼玉県	61.2	4
大阪府	61.1	5
三重県	57.9	16
長崎県	53.6	42
宮崎県	53.6	42
鹿児島県	53.5	44
島根県	53.2	45
高知県	53.2	45
秋田県	51.9	47



単位：％

市 町	値	順位
川越町	67.1	1
朝日町	64.2	2
四日市市	60.7	3
桑名市	58.7	4
いなべ市	58.7	5
菟野町	58.5	6
津市	57.0	7
玉城町	56.4	8
松阪市	56.3	9
鈴鹿市	55.3	10
伊勢市	54.9	11
明和町	54.8	12
東員町	53.9	13
伊賀市	53.7	14
名張市	53.5	15
亀山市	53.1	16
多気町	52.5	17
木曽岬町	51.6	18
度会町	51.3	19
紀宝町	50.4	20
鳥羽市	49.6	21
御浜町	48.2	22
志摩市	48.2	23
大台町	47.1	24
紀北町	45.6	25
熊野市	44.9	26
尾鷲市	44.0	27
大紀町	41.1	28
南伊勢町	39.6	29



令和5年10月1日現在の三重県の実年齢人口割合は57.9%で、全国順位は16位となっています。

県内では、川越町、朝日町、四日市市の順に高く、県南部地域は全般的に低くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：15~64歳人口÷総人口×100

【備考】

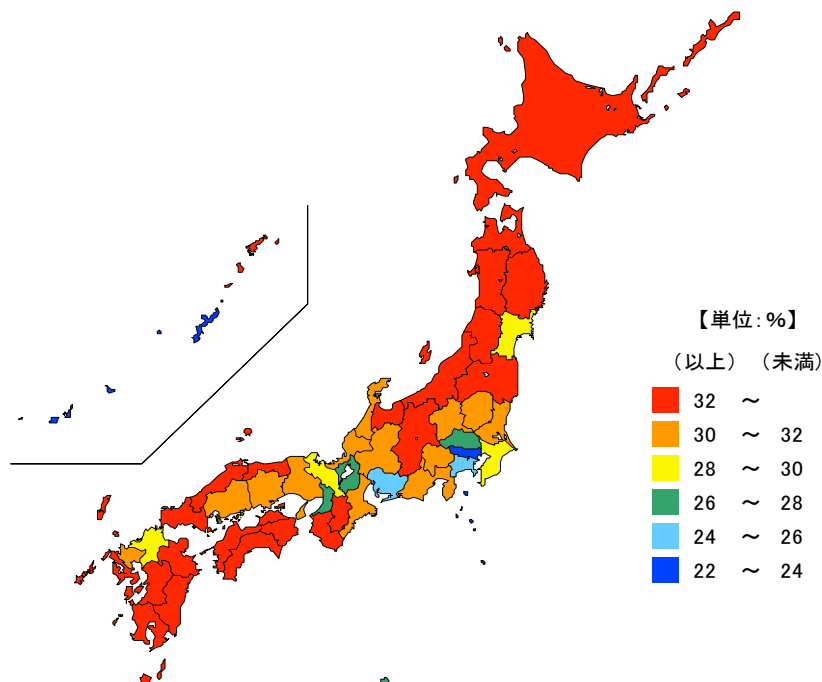
「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「15~64歳人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

● 老年人口(65歳以上人口)割合

令和5年10月1日

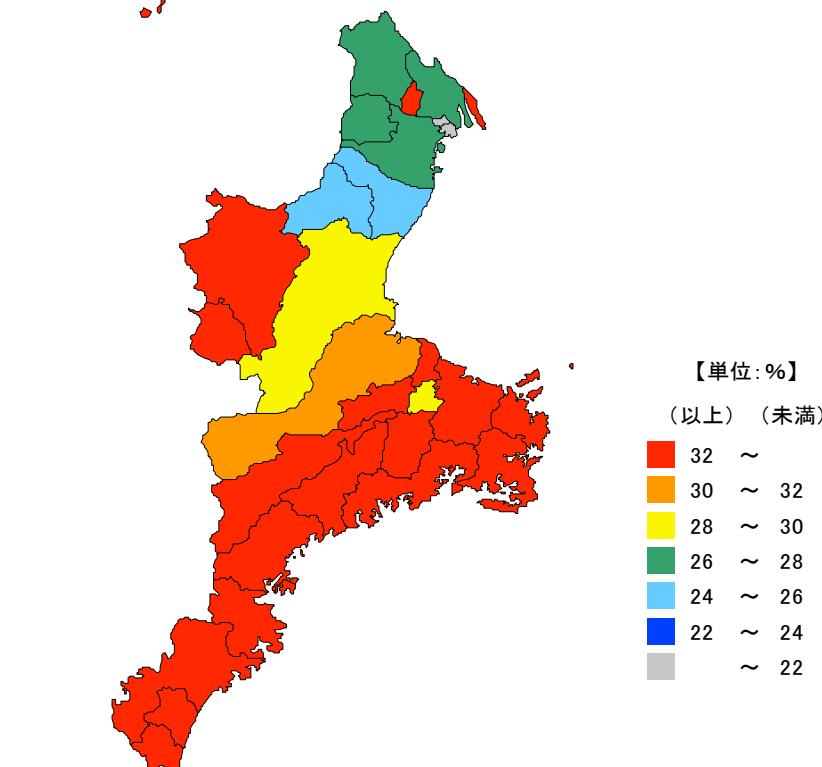
単位：%

都道府県	値	順位
全 国	29.1	
秋 田 県	39.0	1
高 知 県	36.3	2
山 口 県	35.3	3
徳 島 県	35.3	3
青 森 県	35.2	5
山 形 県	35.2	5
三 重 県	30.6	31
滋 賀 県	27.0	43
神 奈 川 県	25.9	44
愛 知 県	25.7	45
沖 縄 県	23.8	46
東 京 都	22.8	47



単位：%

市 町	値	順位
南伊勢町	54.7	1
大紀町	52.3	2
紀北町	46.9	3
熊野市	45.4	4
尾鷲市	45.4	5
大台町	44.1	6
志摩市	42.7	7
御浜町	42.0	8
鳥羽市	41.3	9
紀宝町	38.5	10
度会町	37.9	11
多気町	35.1	12
名張市	34.4	13
木曾岬町	34.0	14
伊賀市	33.4	15
伊勢市	32.8	16
東員町	32.4	17
明和町	32.2	18
松阪市	31.0	19
津市	29.9	20
玉城町	29.2	21
いなべ市	27.9	22
桑名市	27.5	23
菰野町	26.8	24
四日市市	26.1	25
亀山市	26.0	26
鈴鹿市	25.2	27
朝日町	18.8	28
川越町	18.5	29



令和5年10月1日現在の三重県の老年人口割合は30.6%で、全国順位は31位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、紀北町の順に高く、県南部地域の9市町は40%以上となっています。

【資料出所】 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：65歳以上人口÷総人口×100

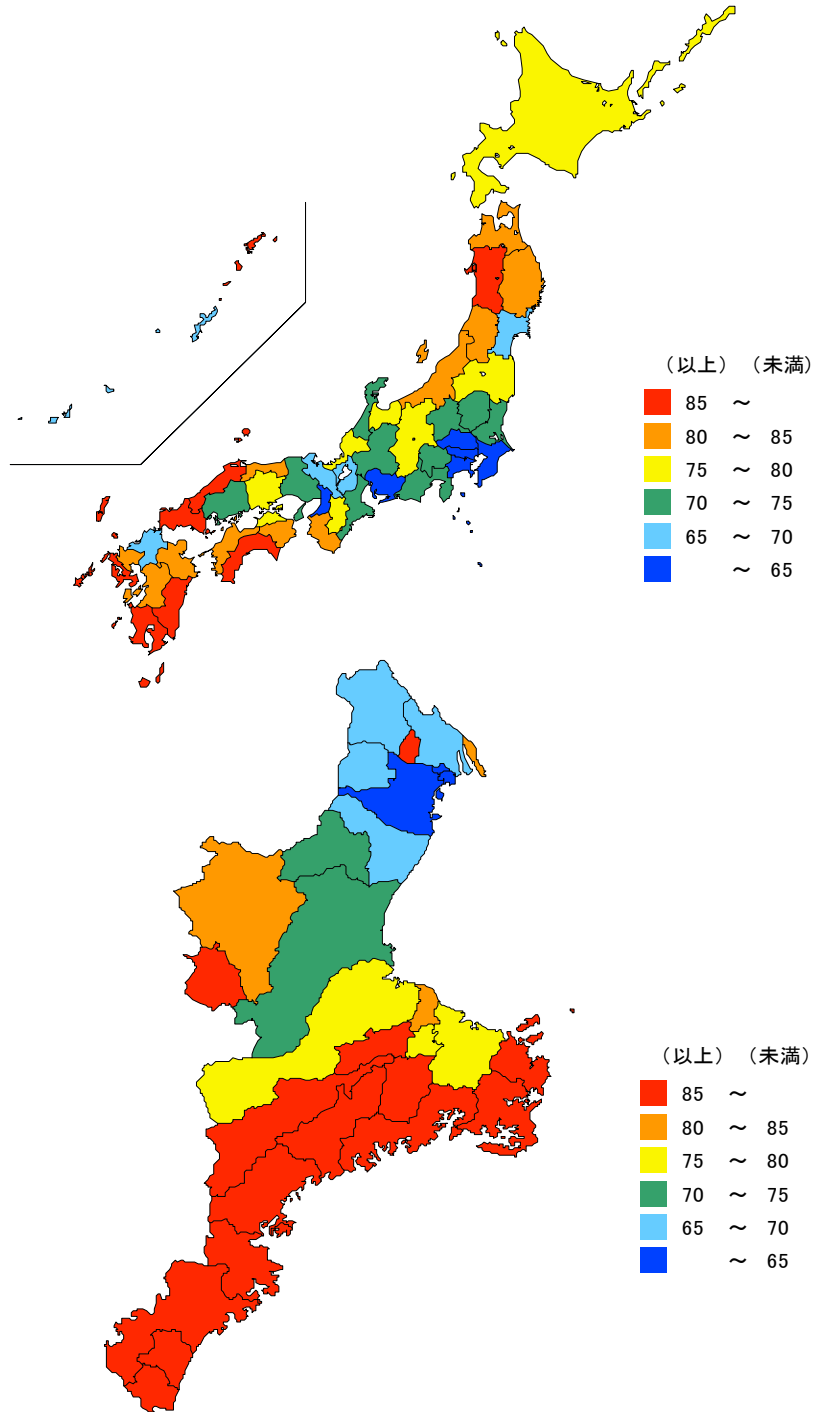
【備考】

「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「65歳以上人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

● 従属人口指数

令和5年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	68.2	
秋 田 県	92.7	1
島 根 県	88.0	2
高 知 県	87.9	3
鹿 児 島 県	87.1	4
長 崎 県	86.7	5
三 重 県	72.8	31
大 阪 府	63.6	43
埼 玉 県	63.3	44
愛 知 県	61.6	45
神 奈 川 県	58.9	46
東 京 都	50.4	47



市 町	値	順位
南伊勢町	151.9	1
大紀町	142.9	2
熊野市	121.6	3
尾鷲市	120.8	4
紀北町	118.1	5
大台町	112.2	6
御浜町	107.2	7
志摩市	104.8	8
鳥羽市	99.9	9
紀宝町	98.0	10
度会町	94.6	11
多気町	89.1	12
名張市	85.5	13
東員町	85.3	14
木曽岬町	82.0	15
明和町	81.8	16
伊賀市	81.1	17
伊勢市	80.0	18
松阪市	75.8	19
玉城町	75.5	20
津 市	72.7	21
龜山市	71.7	22
菰野町	68.6	23
いなべ市	67.8	24
桑名市	67.6	25
鈴鹿市	65.7	26
四日市市	62.4	27
朝日町	55.1	28
川越町	48.5	29

令和5年10月1日現在の三重県の従属人口指数は72.8で、全国順位は31位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、熊野市など、8市町が100を超えており、そのあとも県南部地域の市町が続いています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【備考】

従属人口指数は、生産年齢人口の扶養負担を表す指標。計算方法は以下のとおり。

$(「15歳未満人口」+「65歳以上人口」) \div 「15 \sim 64歳人口」 \times 100$

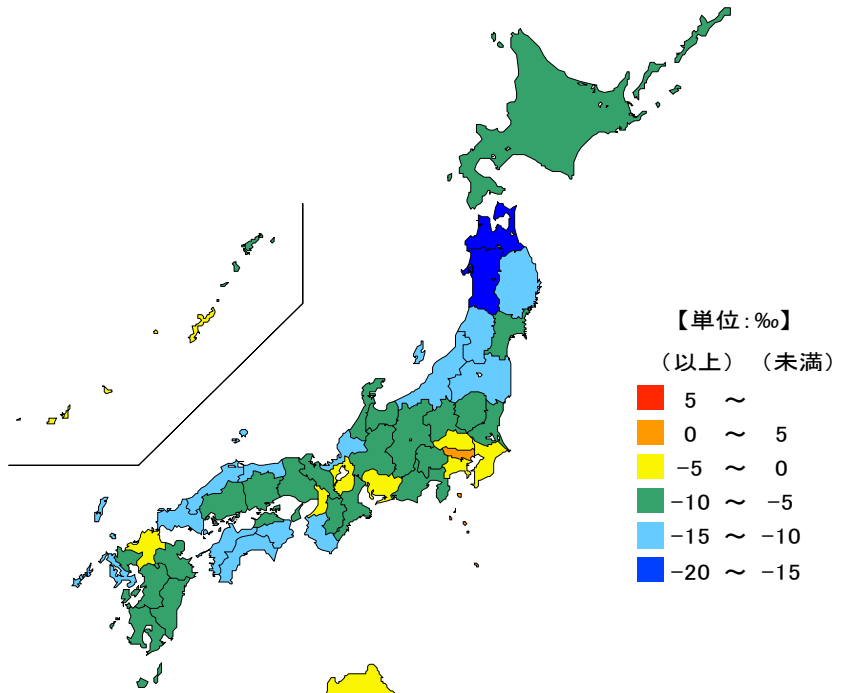
なお、「15歳未満人口」、「15～64歳人口」及び「65歳以上人口」には、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

● 人口増減率

令和4年10月～令和5年9月

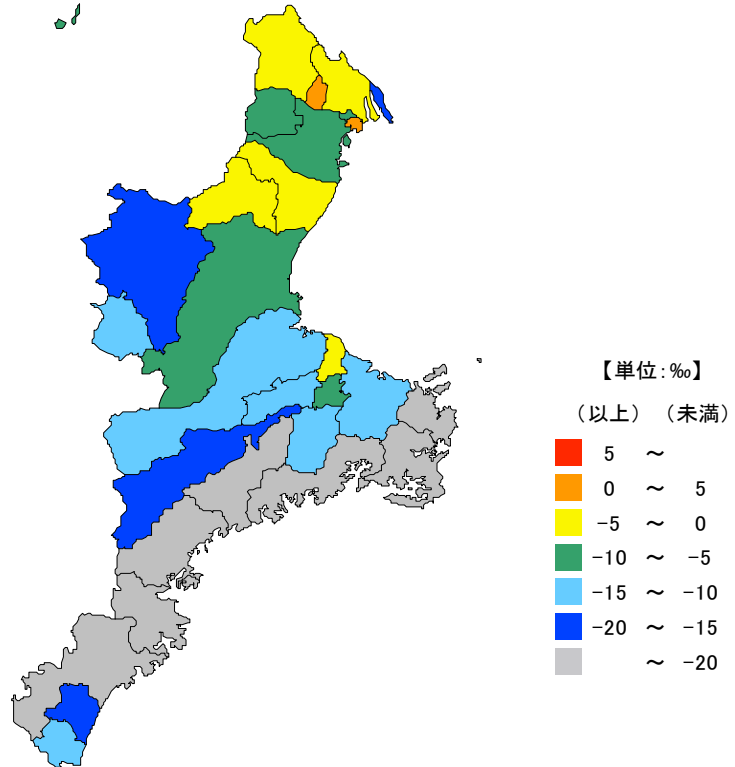
単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	△ 4.8	
東 京 都	3.4	1
沖 縄 県	△ 0.2	2
神 奈 川 県	△ 0.4	3
埼 玉 県	△ 0.8	4
千 葉 県	△ 1.5	5
三 重 県	△ 8.8	26
高 知 県	△ 13.7	43
山 形 県	△ 14.2	44
岩 手 県	△ 14.7	45
青 森 県	△ 16.6	46
秋 田 県	△ 17.5	47



単位：‰

市 町	値	順位
川 越 町	3.5	1
東 員 町	0.7	2
亀 山 市	△ 1.9	3
いなべ市	△ 2.3	4
明 和 町	△ 2.3	5
鈴 鹿 市	△ 4.6	6
桑 名 市	△ 5.0	7
津 市	△ 5.4	8
四日市市	△ 6.1	9
朝 日 町	△ 6.5	10
菰 野 町	△ 7.4	11
玉 城 町	△ 9.9	12
松 阪 市	△ 11.4	13
度 会 町	△ 11.8	14
伊 勢 市	△ 12.3	15
名 張 市	△ 12.6	16
紀 宝 町	△ 12.7	17
多 気 町	△ 13.8	18
木 曽 岬 町	△ 15.1	19
伊 賀 市	△ 15.8	20
大 台 町	△ 19.1	21
御 浜 町	△ 19.8	22
鳥 羽 市	△ 23.0	23
紀 北 町	△ 23.9	24
志 摩 市	△ 24.1	25
熊 野 市	△ 25.4	26
尾 鷲 市	△ 30.7	27
南伊勢町	△ 34.3	28
大 紀 町	△ 36.8	29



令和4年10月から令和5年9月の三重県の人口増減率は8.8‰の減少で、全国順位は26位となっています。
県内では、川越町の増加率が最も大きく、ほかに東員町が増加しています。一方、27市町では減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

人口増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

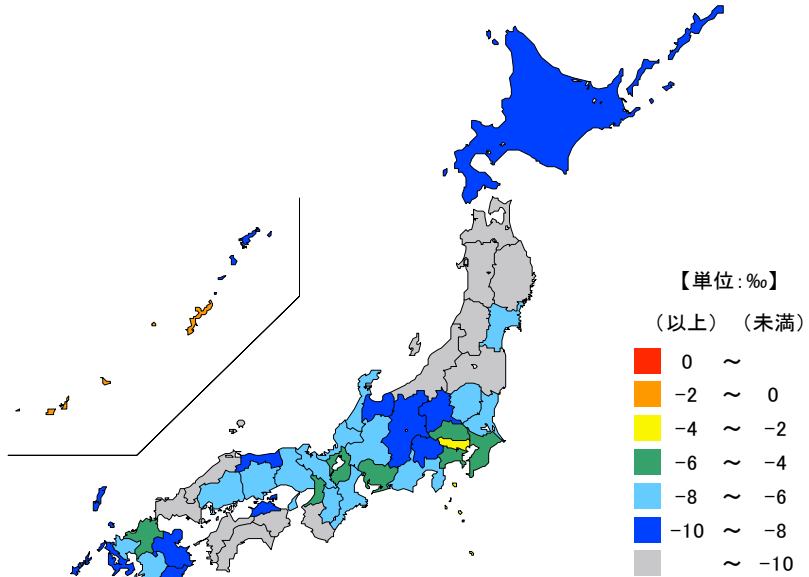
【備考】 ‰は千分率

● 自然増減率

令和4年10月～令和5年9月

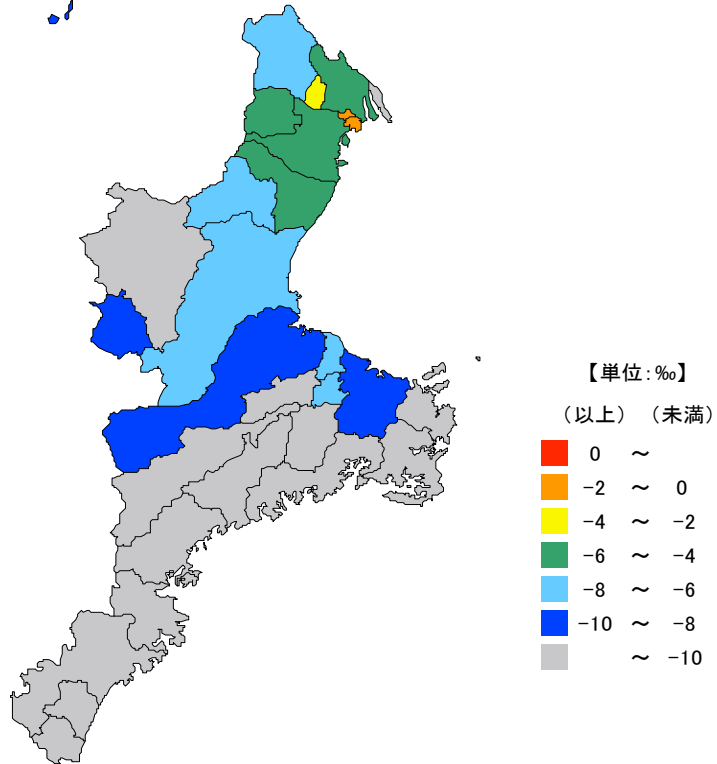
単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	△ 6.7	
沖 縄 県	△ 1.4	1
東 京 都	△ 3.4	2
愛 知 県	△ 4.0	3
滋 賀 県	△ 4.0	4
神 奈 川 県	△ 4.7	5
三 重 県	△ 7.9	20
山 形 県	△ 11.2	43
高 知 県	△ 12.1	44
岩 手 県	△ 12.1	45
青 森 県	△ 12.7	46
秋 田 県	△ 15.0	47



単位：‰

市 町	値	順位
川 越 町	△ 0.3	1
朝 日 町	△ 0.7	2
東 員 町	△ 3.8	3
鈴 鹿 市	△ 4.2	4
四 日 市 市	△ 5.2	5
桑 名 市	△ 5.6	6
菰 野 町	△ 5.7	7
いなべ市	△ 6.3	8
玉 城 町	△ 6.6	9
明 和 町	△ 6.6	10
亀 山 市	△ 7.1	11
津 市	△ 7.4	12
名 張 市	△ 8.3	13
松 阪 市	△ 8.7	14
伊 勢 市	△ 9.5	15
木 曾 岬 町	△ 11.1	16
多 気 町	△ 11.2	17
伊 賀 市	△ 11.9	18
度 会 町	△ 11.9	19
紀 宝 町	△ 13.6	20
鳥 羽 市	△ 16.6	21
大 台 町	△ 17.5	22
御 浜 町	△ 17.9	23
志 摩 市	△ 18.8	24
紀 北 町	△ 19.6	25
尾 鷲 市	△ 20.4	26
熊 野 市	△ 21.0	27
大 紀 町	△ 26.6	28
南 伊 勢 町	△ 26.8	29



令和4年10月から令和5年9月の三重県の自然増減率は7.9‰の減少で、全国順位は20位となっています。
県内では、南伊勢町、大紀町、熊野市の順に減少率が高く、29市町すべてが減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

自然増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000 ※自然増減＝出生数－死亡者数
【備考】 ‰は千分率

● 社会増減率

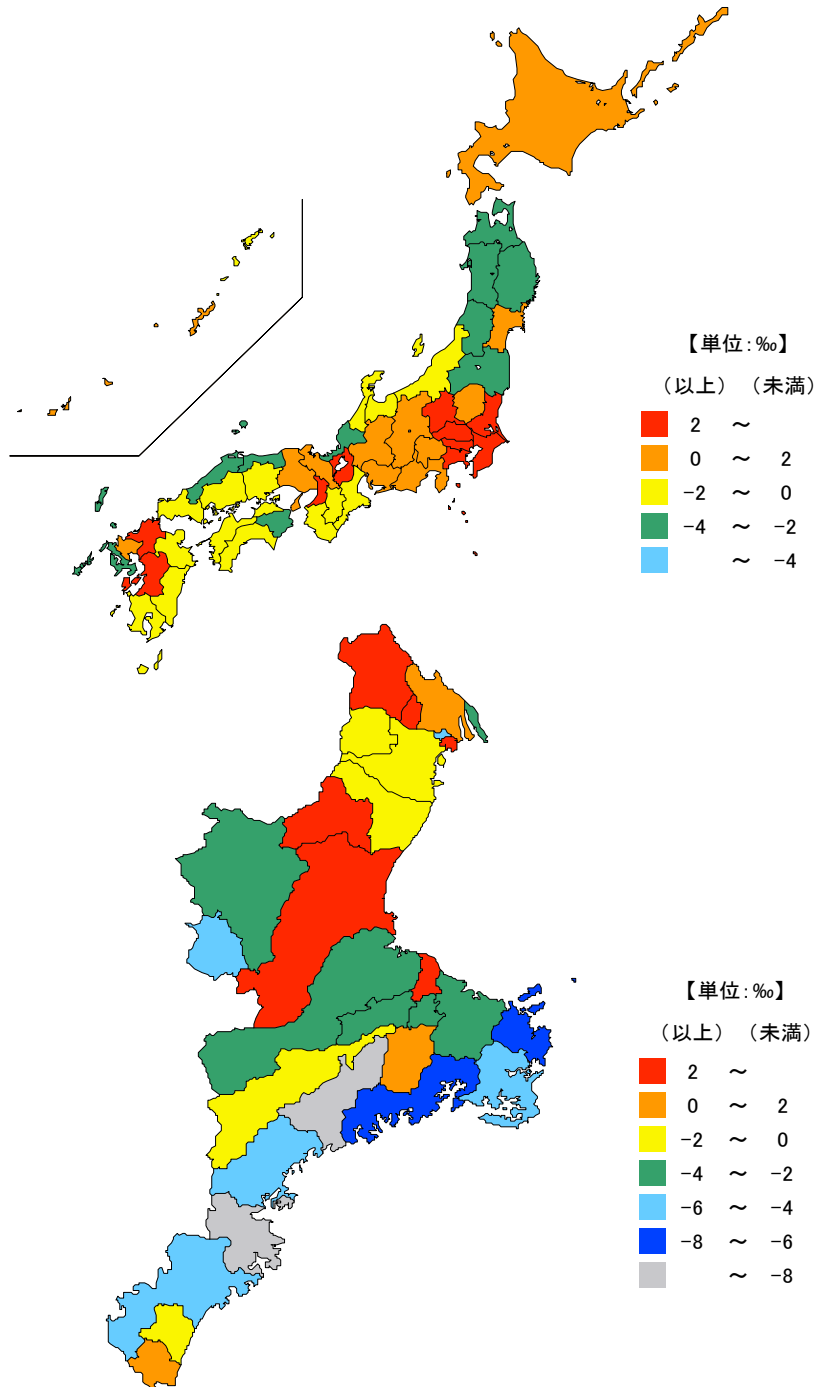
令和4年10月～令和5年9月

単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	1.9	
東京都	6.8	1
埼玉県	4.7	2
神奈川県	4.3	3
千葉県	4.3	4
大阪府	3.5	5
三重県	△ 0.9	30
福島県	△ 2.8	43
山形県	△ 3.1	44
福井県	△ 3.3	45
長崎県	△ 3.3	46
青森県	△ 3.9	47

単位：‰

市 町	値	順位
亀山市	5.1	1
東員町	4.5	2
明和町	4.3	3
いなべ市	4.0	4
川越町	3.8	5
津市	2.1	6
紀宝町	0.9	7
桑名市	0.7	8
度会町	0.1	9
鈴鹿市	△ 0.4	10
四日市市	△ 1.0	11
大台町	△ 1.6	12
菰野町	△ 1.6	13
御浜町	△ 1.9	14
多気町	△ 2.6	15
松阪市	△ 2.6	16
伊勢市	△ 2.8	17
玉城町	△ 3.3	18
伊賀市	△ 3.9	19
木曾岬町	△ 3.9	20
名張市	△ 4.3	21
紀北町	△ 4.3	22
熊野市	△ 4.4	23
志摩市	△ 5.4	24
朝日町	△ 5.7	25
鳥羽市	△ 6.4	26
南伊勢町	△ 7.5	27
大紀町	△ 10.2	28
尾鷲市	△ 10.3	29



令和4年10月から令和5年9月の三重県の社会増減率は0.9‰の減少で、全国順位は30位となっています。
県内では、亀山市、東員町、明和町等9市町が増加しましたが、20市町は減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

社会増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

※社会増減＝全国・都道府県：都道府県間転入超過数＋都道府県別入国超過数

三重県市町：R2年国勢調査を基礎として、住民基本台帳における転出入等の結果から算出

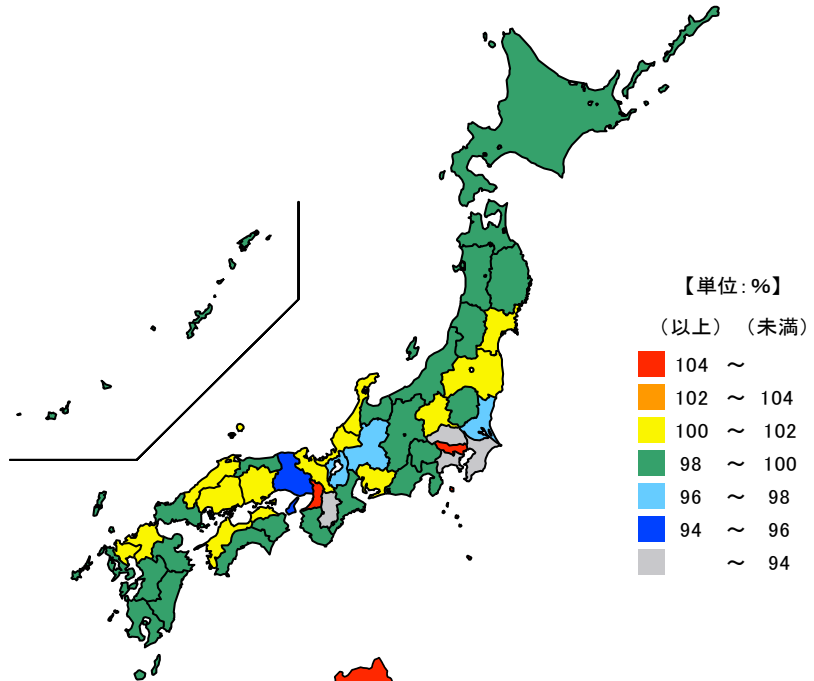
【備考】 ‰は千分率

● 昼夜間人口比率

令和2年10月1日

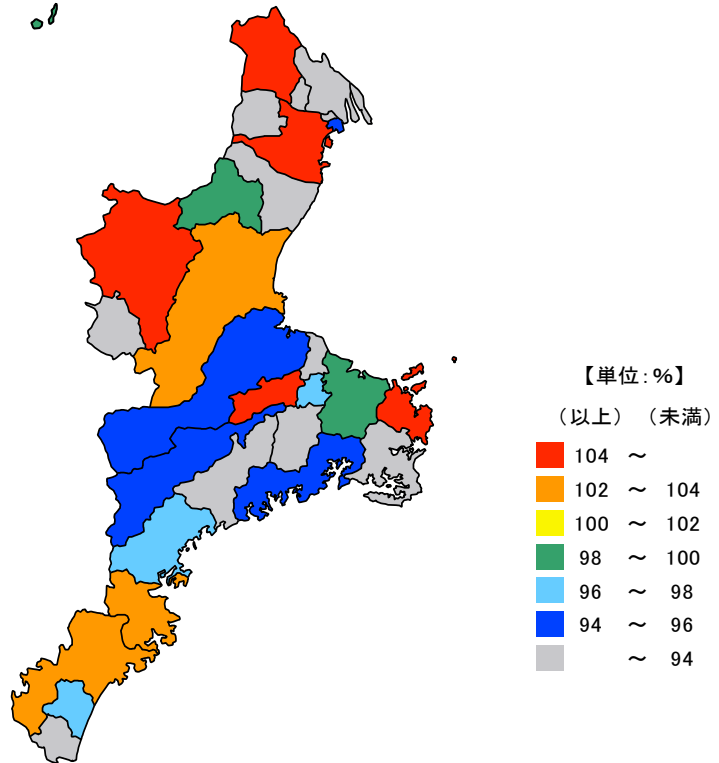
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	100.0	
東 京 都	119.2	1
大 阪 府	104.4	2
京 都 府	102.0	3
愛 知 県	101.3	4
佐 賀 県	100.7	5
三 重 県	98.4	38
兵 庫 県	95.3	43
奈 良 県	90.2	44
神 奈 川 県	89.9	45
千 葉 県	88.3	46
埼 玉 県	87.6	47



単位：％

市 町	値	順位
いなべ市	113.2	1
鳥羽市	107.3	2
伊賀市	107.0	3
多気町	106.7	4
四日市市	104.4	5
津市	103.4	6
尾鷲市	103.1	7
熊野市	102.3	8
伊勢市	99.8	9
亀山市	99.7	10
玉城町	97.5	11
御浜町	96.7	12
紀北町	96.5	13
大台町	95.7	14
松阪市	94.9	15
川越町	94.8	16
南伊勢町	94.2	17
鈴鹿市	93.9	18
木曽岬町	93.7	19
志摩市	92.6	20
桑名市	91.9	21
大紀町	90.8	22
名張市	88.0	23
東員町	87.4	24
明和町	87.1	25
紀宝町	85.9	26
菰野町	83.7	27
朝日町	83.5	28
度会町	78.0	29



令和2年の三重県の昼夜間人口比率は98.4%で、全国順位は38位となっています。

県内では、いなべ市、鳥羽市、伊賀市の順に高く、8市町が100%を上回っています。一方、度会町、朝日町、菰野町等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

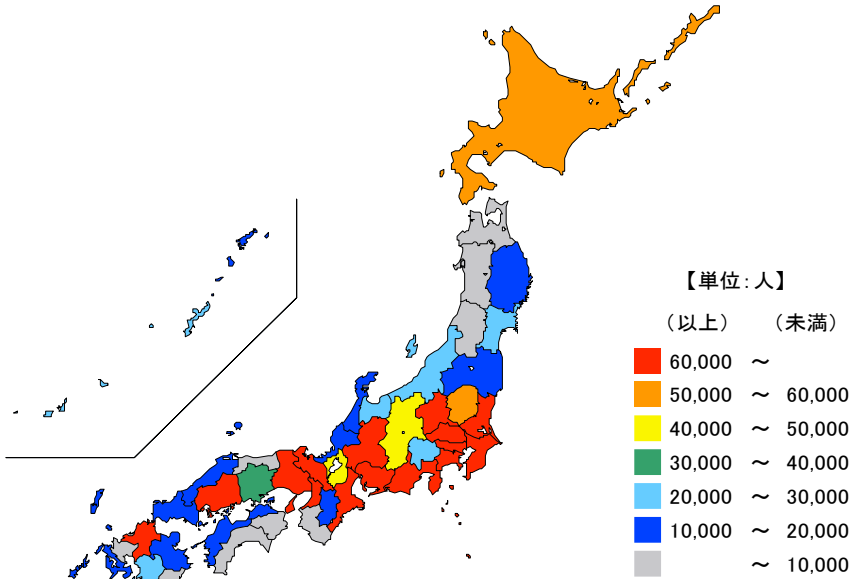
昼間人口÷夜間(常住)人口×100

● 在留外国人数(外国人住民数)

令和5年12月31日

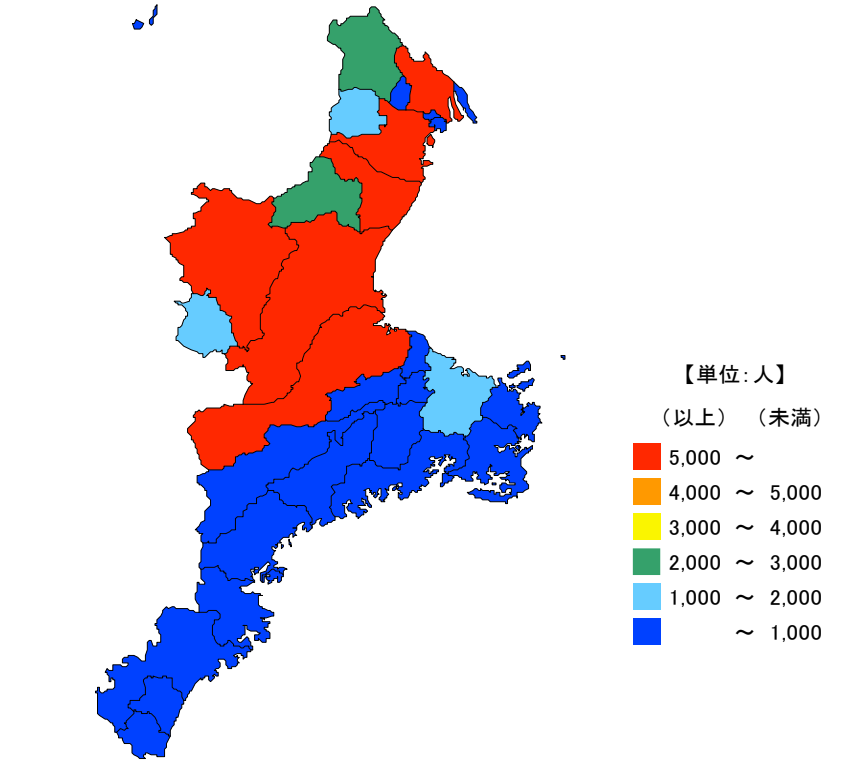
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	3,410,992	
東京都	663,362	1
愛知県	310,845	2
大阪府	301,490	3
神奈川県	267,523	4
埼玉県	234,698	5
三重県	64,420	14
徳島県	7,949	43
青森県	7,797	44
高知県	6,129	45
鳥取県	5,604	46
秋田県	5,280	47



単位：人

市 町	値	順位
四日市市	11,983	1
津 市	10,339	2
鈴 鹿 市	9,784	3
伊 賀 市	5,970	4
桑 名 市	5,746	5
松 阪 市	5,111	6
亀 山 市	2,391	7
いなべ市	2,363	8
伊 勢 市	1,302	9
菰 野 町	1,180	10
名 張 市	1,164	11
東 員 町	732	12
川 越 町	710	13
木曾岬町	619	14
志 摩 市	511	15
鳥 羽 市	430	16
紀 北 町	396	17
明 和 町	308	18
尾 鷲 市	258	19
朝 日 町	223	20
多 気 町	187	21
玉 城 町	154	22
熊 野 市	130	23
大 台 町	127	24
紀 宝 町	123	25
大 紀 町	103	26
南伊勢町	100	27
度 会 町	62	28
御 浜 町	55	29
三 重 県	62,561	



出入国在留管理庁「在留外国人統計」による令和5年12月31日の三重県の在留外国人は約6万4千人で、全国順位は14位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市が9千人を超え、伊賀市、桑名市、松阪市が続き、10市1町が千人以上となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：出入国在留管理庁「在留外国人統計」

三重県市町：三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課「外国人住民国籍・地域別人口調査」

【備考】 出入国在留管理庁「在留外国人統計」と県「外国人住民国籍・地域別人口調査」には、対象者の把握方法の違い等により、値に乖離が生じています。

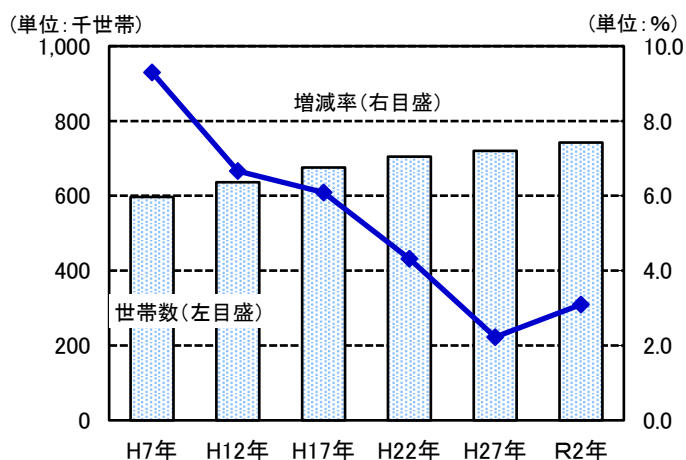
在留外国人統計：在留管理制度に基づく在留外国人（中長期在留者及び特別永住者）数

外国人住民国籍・地域別人口調査：各市町の住民基本台帳に基づく外国人住民数

● 三重県の世帯数及び増減率

各年10月1日

	世帯数	増減率%
H7年	596,909	9.3
H12年	636,682	6.7
H17年	675,459	6.1
H22年	704,607	4.3
H27年	720,292	2.2
R2年	742,598	3.1

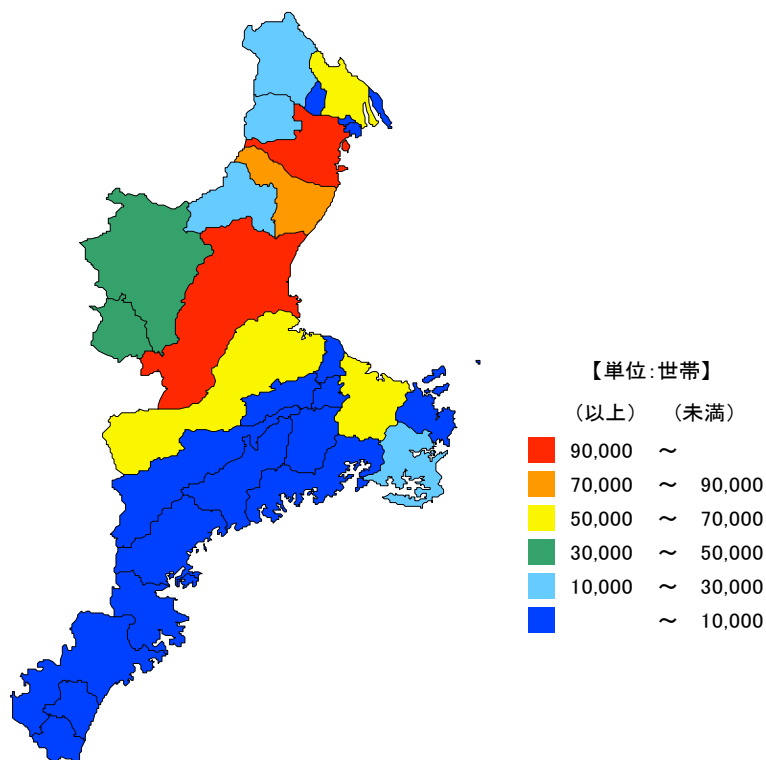


単位：世帯

市 町	値	順位
四日市市	136,518	1
津市	119,730	2
鈴鹿市	83,756	3
松阪市	65,985	4
桑名市	57,832	5
伊勢市	52,042	6
伊賀市	36,490	7
名張市	31,844	8
亀山市	21,359	9
志摩市	19,315	10
いなべ市	18,667	11
菰野町	15,778	12
東員町	9,857	13
明和町	8,393	14
尾鷲市	7,787	15
熊野市	7,390	16
鳥羽市	7,274	17
川越町	7,023	18
紀北町	6,525	19
玉城町	5,495	20
多気町	5,132	21
南伊勢町	4,703	22
紀宝町	4,691	23
朝日町	4,238	24
御浜町	3,635	25
大台町	3,537	26
大紀町	3,233	27
度会町	2,743	28
木曽岬町	2,233	29
三重県	753,205	

● 世帯数

令和5年10月1日



国勢調査による令和2年の三重県の世帯数は742,598世帯で、平成27年から3.1%増加しています。
 県内では、令和5年10月1日現在の推計で、四日市市、津市、鈴鹿市の順に世帯数が多く、上位6市で県全体の約68%を占めています。

【資料出所】

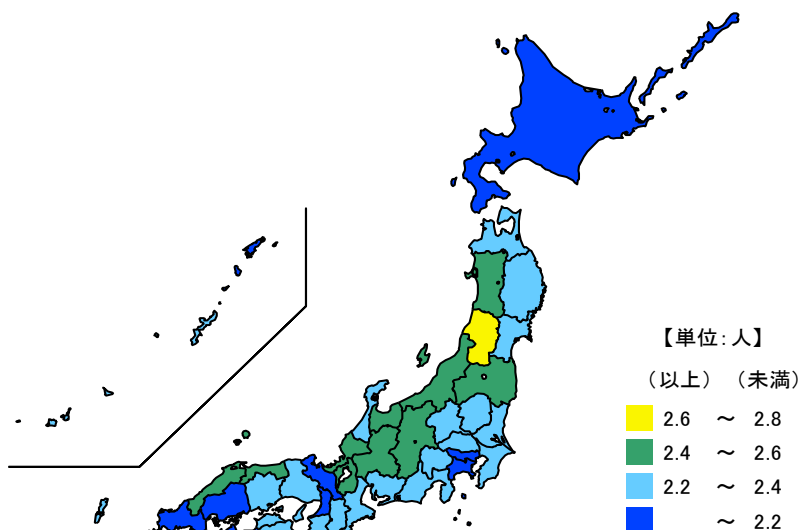
推移：総務省統計局「国勢調査」
 三重県市町世帯数：三重県政策企画部統計課「推計人口」

● 一般世帯の1世帯あたり人員

令和2年10月1日

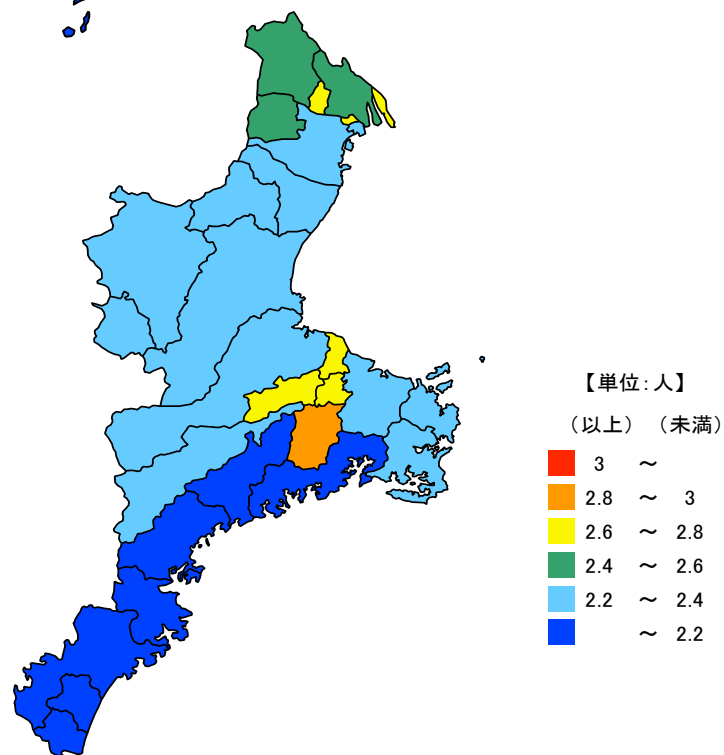
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.21	
山 形 県	2.61	1
福 井 県	2.57	2
佐 賀 県	2.51	3
富 山 県	2.50	4
岐 阜 県	2.49	5
三 重 県	2.33	24
高 知 県	2.11	43
鹿 児 島 県	2.11	44
大 阪 府	2.10	45
北 海 道	2.04	46
東 京 都	1.92	47



単位：人

市 町	値	順位
度 会 町	2.82	1
玉 城 町	2.71	2
明 和 町	2.70	3
木 曽 岬 町	2.67	4
多 気 町	2.65	5
朝 日 町	2.65	6
東 員 町	2.63	7
菰 野 町	2.58	8
いなべ市	2.44	9
桑 名 市	2.42	10
亀 山 市	2.38	11
名 張 市	2.38	12
松 阪 市	2.37	13
伊 賀 市	2.36	14
鈴 鹿 市	2.34	15
伊 勢 市	2.32	16
志 摩 市	2.29	17
鳥 羽 市	2.28	18
大 台 町	2.28	19
川 越 町	2.27	20
津 市	2.26	21
四 日 市 市	2.26	22
大 紀 町	2.17	23
紀 宝 町	2.14	24
南 伊 勢 町	2.14	25
御 浜 町	2.10	26
紀 北 町	2.03	27
熊 野 市	1.97	28
尾 鷲 市	1.94	29



令和2年の三重県の一般世帯の1世帯あたり人員は2.33人で、全国順位は24位となっています。

県内では度会町、玉城町、明和町の順に多くなっています。一方、尾鷲市、熊野市、紀北町等、東紀州地域の市町が少なくなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

一般世帯人員÷一般世帯数

【備考】

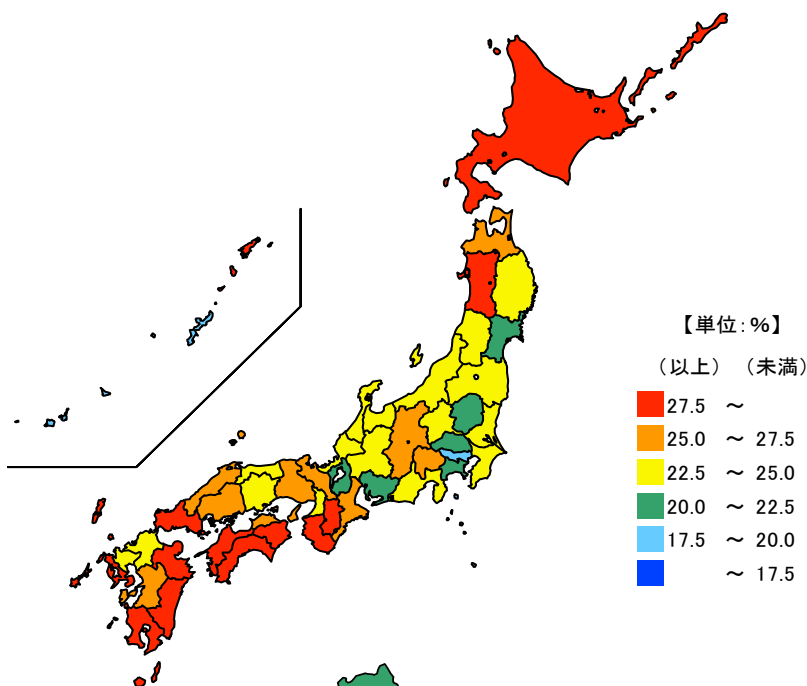
一般世帯とは、住居と生計を共にしている人々の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者などをいう。

● 高齢者のみの世帯割合

令和2年10月1日

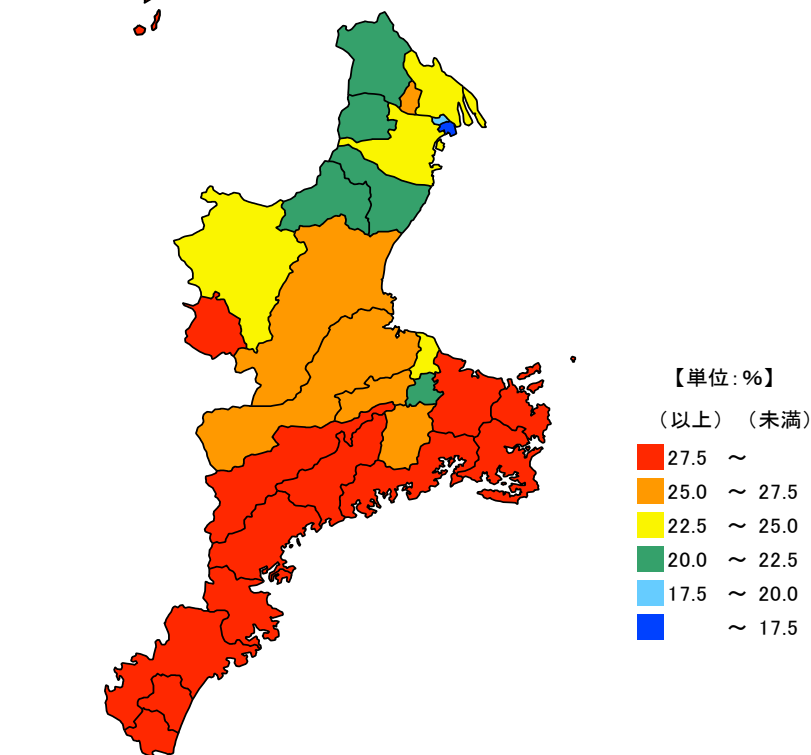
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	23.8	
和歌山県	31.4	1
高知県	31.4	2
鹿児島県	31.3	3
山口県	31.3	4
宮崎県	29.9	5
三重県	25.8	20
滋賀県	21.7	43
愛知県	20.9	44
宮城県	20.4	45
沖縄県	19.4	46
東京都	19.1	47



単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	48.9	1
大紀町	47.1	2
熊野市	45.8	3
紀北町	43.1	4
尾鷲市	42.6	5
御浜町	42.5	6
大台町	41.3	7
紀宝町	38.7	8
志摩市	35.0	9
鳥羽市	33.7	10
名張市	29.7	11
伊勢市	28.8	12
東員町	27.3	13
多気町	27.3	14
度会町	26.7	15
松阪市	26.5	16
津市	26.2	17
伊賀市	24.8	18
明和町	24.6	19
木曾岬町	23.9	20
桑名市	23.7	21
四日市市	22.6	22
玉城町	22.4	23
菰野町	22.2	24
亀山市	20.7	25
鈴鹿市	20.2	26
いなべ市	20.2	27
朝日町	18.5	28
川越町	14.8	29



令和2年の三重県の高齢者のみの世帯割合は25.8%で、全国順位は20位となっています。

県内では県南部地域で高くなっており、南伊勢町、大紀町、熊野市で45%を超えるなど、10市町で30%を超えています。一方、川越町、朝日町等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

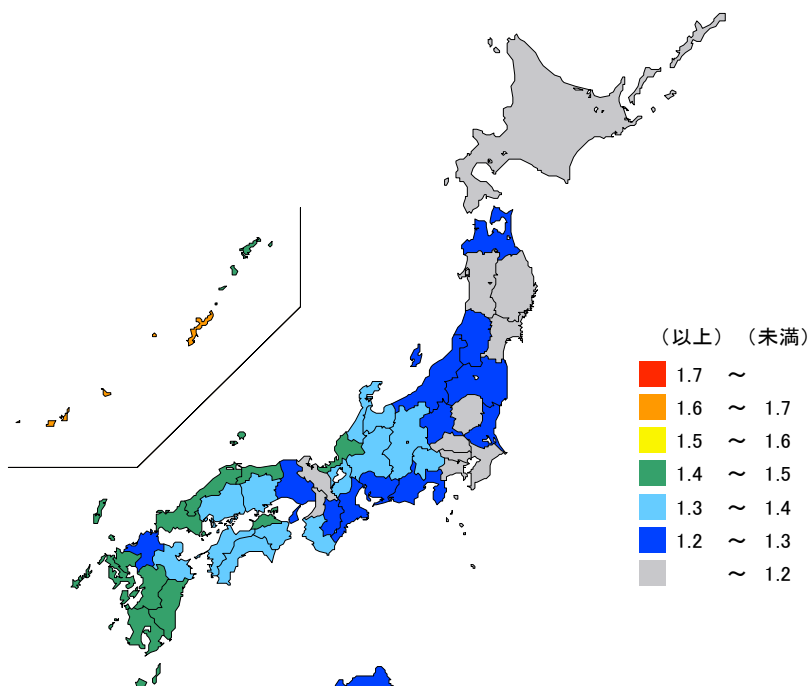
【算出方法】

$$(65歳以上の高齢単身者世帯 + 夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯) \div \text{一般世帯}$$

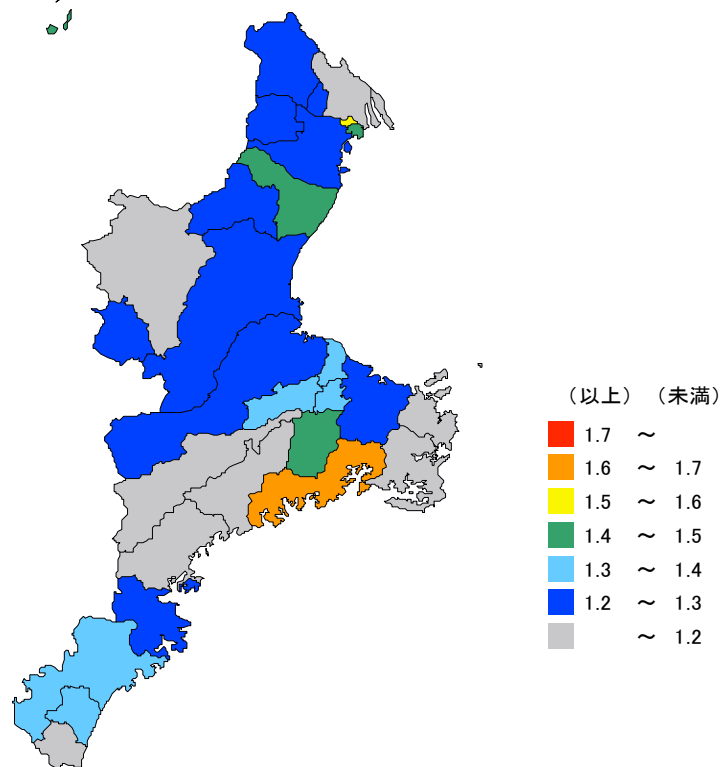
● 合計特殊出生率

令和5年

都道府県	値	順位
全 国	1.20	
沖 縄 県	1.60	1
宮 崎 県	1.49	2
長 崎 県	1.49	3
鹿 児 島 県	1.48	4
熊 本 県	1.47	5
三 重 県	1.29	25
京 都 府	1.11	43
秋 田 県	1.10	44
宮 城 県	1.07	45
北 海 道	1.06	46
東 京 都	0.99	47



市 町	値	順位
南伊勢町	1.68	1
朝 日 町	1.54	2
川 越 町	1.47	3
度 会 町	1.42	4
鈴 鹿 市	1.41	5
御 浜 町	1.39	6
玉 城 町	1.36	7
熊 野 市	1.36	8
明 和 町	1.32	9
多 気 町	1.31	10
四 日 市 市	1.27	11
亀 山 市 市	1.26	12
東 員 町	1.24	13
津 市 市	1.23	14
伊 勢 市 市	1.23	15
松 阪 市 市	1.22	16
菰 野 町	1.22	17
いなべ市	1.21	18
名 張 市 市	1.20	19
尾 鷲 市 市	1.20	20
大 紀 町 町	1.19	21
桑 名 市 市	1.16	22
大 台 町 町	1.13	23
紀 北 町 町	1.12	24
伊 賀 市 市	1.07	25
紀 宝 町 町	1.04	26
志 摩 市 市	1.00	27
鳥 羽 市 市	0.98	28
木 曽 岬 町	0.65	29



令和5年の三重県の合計特殊出生率は1.29で、全国順位は25位となっています。

県内では、南伊勢町、朝日町等で高くなっています。一方、木曽岬町、鳥羽市、志摩市等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：厚生労働省「人口動態統計」 三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：(15歳から49歳までの女性の5歳階級年齢別各出生数÷同5歳階級別各人口×5)の合計

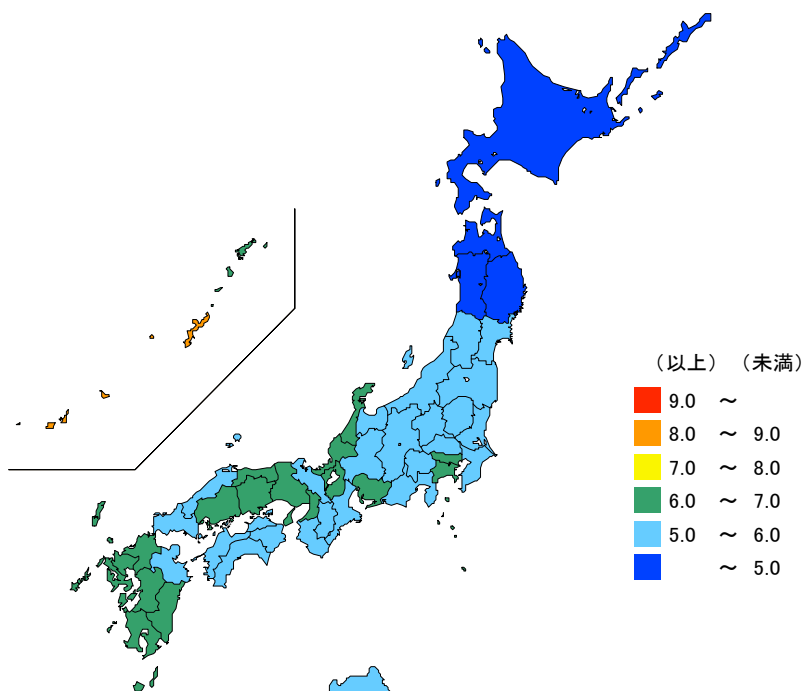
【備考】

合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

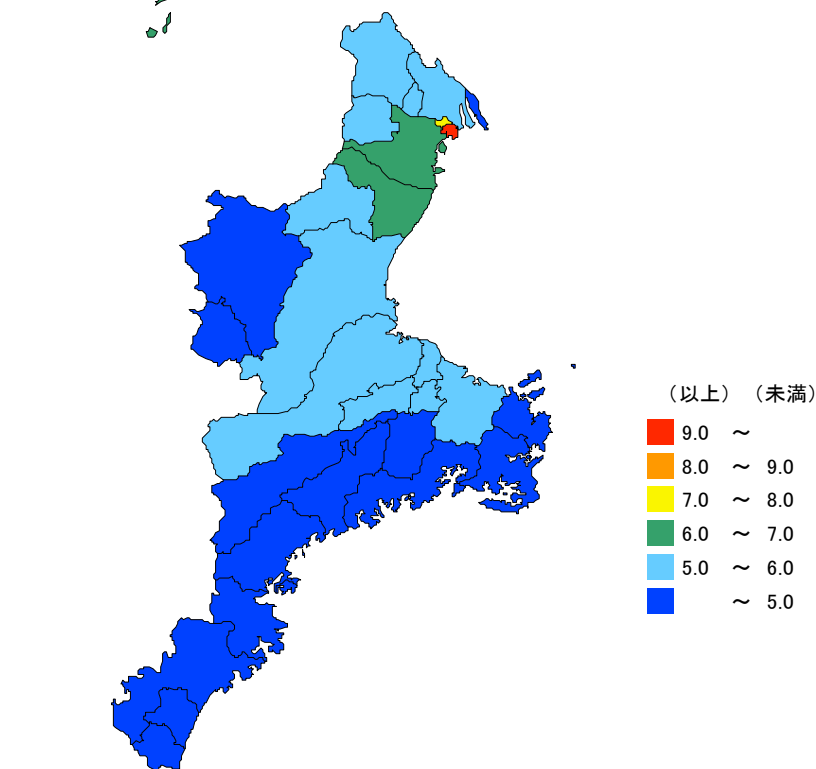
● 出生率(人口千人当たり)

令和5年

都道府県	値	順位
全 国	6.0	
沖 縄 県	8.7	1
福 岡 県	6.8	2
滋 賀 県	6.8	3
愛 知 県	6.7	4
熊 本 県	6.6	5
三 重 県	5.7	24
山 形 県	5.1	43
北 海 道	4.8	44
青 森 県	4.8	45
岩 手 県	4.7	46
秋 田 県	4.0	47



市 町	値	順位
川 越 町	9.4	1
朝 日 町	7.4	2
四 日 市 市	6.3	3
鈴 鹿 市	6.2	4
明 和 町	5.9	5
津 市	5.8	6
東 員 町	5.7	7
玉 城 町	5.7	8
菰 野 町	5.7	9
松 阪 市	5.6	10
いなべ市	5.5	11
桑 名 市	5.4	12
亀 山 市	5.3	13
伊 勢 市	5.2	14
多 気 町	5.1	15
名 張 市	4.8	16
度 会 町	4.8	17
伊 賀 市	4.5	18
熊 野 市	3.7	19
紀 宝 町	3.5	20
御 浜 町	3.4	21
鳥 羽 市	3.3	22
大 台 町	3.2	23
尾 鷲 市	3.1	24
南伊勢町	3.1	25
志 摩 市	2.9	26
紀 北 町	2.8	27
木 曾 岬 町	2.3	28
大 紀 町	2.1	29



令和5年の三重県の出生率(人口千人当たり)は5.7で、全国順位は24位となっています。

県内では川越町、朝日町、四日市市の順に高くなっています。一方、大紀町、木曾岬町、紀北町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」
 三重県市町：厚生労働省「人口動態統計」
 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

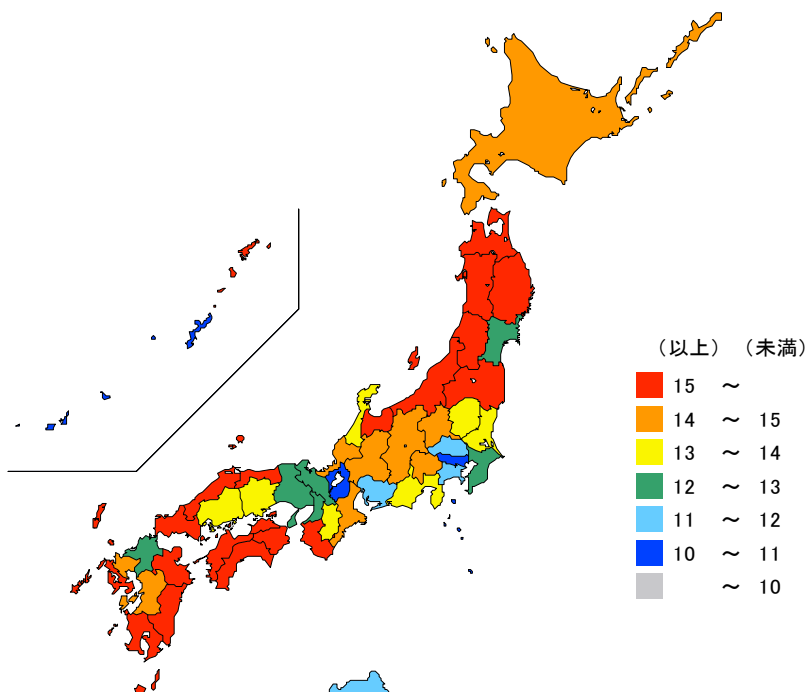
【算出方法】

全国・都道府県：出生数÷日本人人口×1,000
 三重県市町：出生数÷総人口×1,000

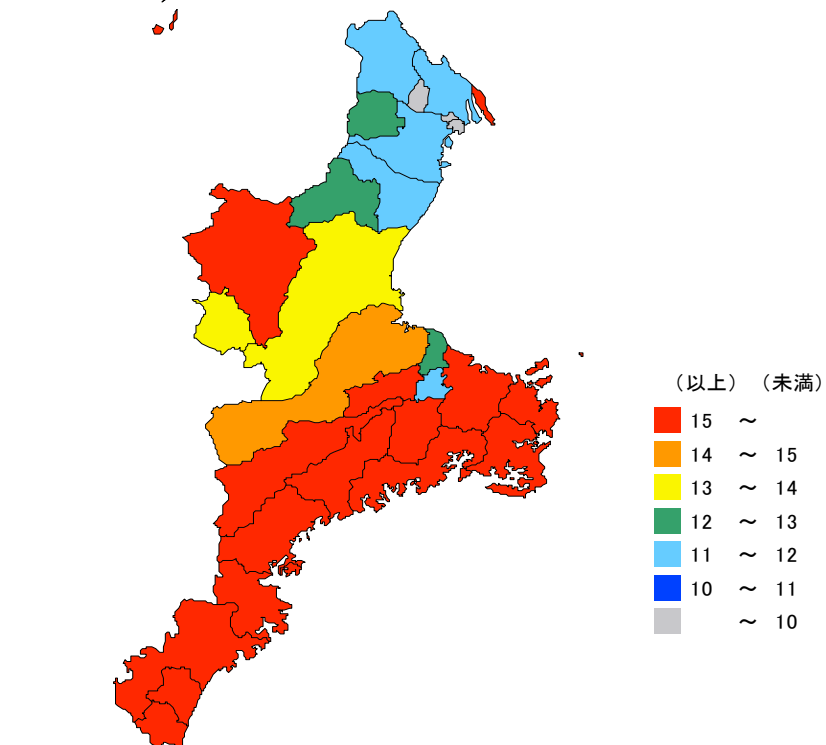
● 死亡率(人口千人当たり)

令和5年

都道府県	値	順位
全 国	13.0	
秋 田 県	19.3	1
青 森 県	17.7	2
高 知 県	17.3	3
岩 手 県	17.0	4
山 形 県	16.7	5
三 重 県	14.2	27
愛 知 県	11.2	43
神 奈 川 県	11.0	44
滋 賀 県	10.9	45
沖 縄 県	10.5	46
東 京 都	10.2	47



市 町	値	順位
南伊勢町	29.8	1
大紀町	27.8	2
熊野市	26.7	3
尾鷲市	24.5	4
紀北町	23.5	5
御浜町	22.1	6
志摩市	22.1	7
鳥羽市	21.2	8
大台町	20.7	9
紀宝町	19.1	10
度会町	18.4	11
多気町	17.3	12
伊賀市	16.7	13
伊勢市	15.2	14
木曾岬町	15.1	15
松阪市	14.4	16
津 市	13.6	17
名張市	13.1	18
明和町	12.8	19
龜山市	12.5	20
菰野町	12.1	21
四日市市	11.8	22
玉城町	11.6	23
いなべ市	11.6	24
桑名市	11.5	25
鈴鹿市	11.0	26
東員町	9.8	27
朝日町	9.7	28
川越町	8.3	29



令和5年の三重県の死亡率(人口千人当たり)は14.2で、全国順位は27位となっています。
 県内では、南伊勢町、大紀町、熊野市の順に高くなっています。
 一方、川越町、朝日町、東員町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」
 三重県市町:厚生労働省「人口動態統計」
 三重県市町の総人口:三重県政策企画部統計課「推計人口」

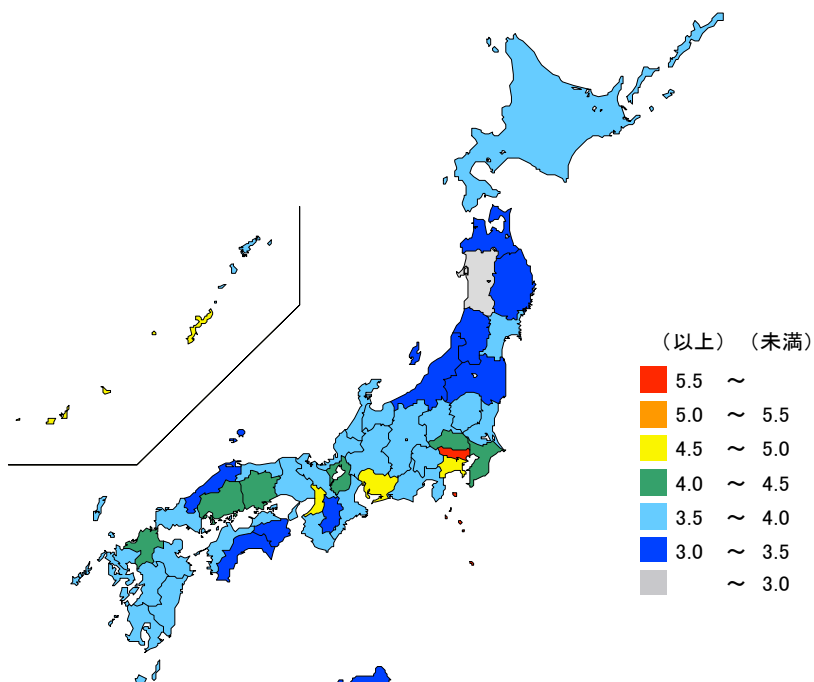
【算出方法】

全国・都道府県:死亡数÷日本人人口×1,000
 三重県市町:死亡数÷総人口×1,000

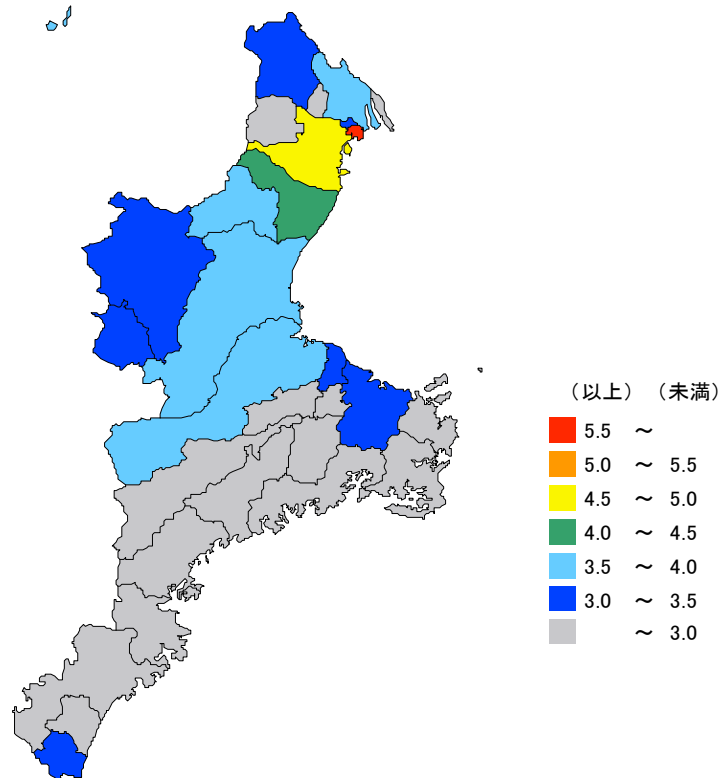
● 婚姻率(人口千人当たり)

令和4年

都道府県	値	順位
全 国	4.1	
東 京 都	5.6	1
大 阪 府	4.7	2
愛 知 県	4.6	3
沖 縄 県	4.5	4
神 奈 川 県	4.5	5
三 重 県	3.8	16
新 潟 県	3.2	43
山 形 県	3.1	44
青 森 県	3.1	45
岩 手 県	3.0	46
秋 田 県	2.6	47



市 町	値	順位
川 越 町	6.2	1
四 日 市 市	4.6	2
鈴 鹿 市 市	4.3	3
亀 山 市 市	3.8	4
津 市 市	3.8	5
松 阪 市 市	3.8	6
桑 名 市 市	3.8	7
朝 日 町 町	3.5	8
紀 宝 町 町	3.4	9
伊 賀 市 市	3.4	10
伊 勢 市 市	3.3	11
名 張 市 市	3.2	12
いなべ市 市	3.1	13
明 和 町 町	3.1	14
玉 城 町 町	2.9	15
南伊勢町 町	2.7	16
大 台 町 町	2.7	17
紀 北 町 町	2.6	18
尾 鷲 市 市	2.6	19
菰 野 町 町	2.6	20
度 会 町 町	2.5	21
御 浜 町 町	2.3	22
木 曾 岬 町 町	2.2	23
東 員 町 町	2.2	24
鳥 羽 市 市	2.1	25
熊 野 市 市	2.1	26
多 気 町 町	2.0	27
志 摩 市 市	2.0	28
大 紀 町 町	1.8	29



令和4年の三重県の婚姻率(人口千人当たり)は3.8で、全国順位は16位となっています。

県内では、川越町、四日市市、鈴鹿市の順に高く、一方、大紀町、志摩市、多気町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町:三重県医療保健部医療保健総務課「三重県の人口動態」

【算出方法】

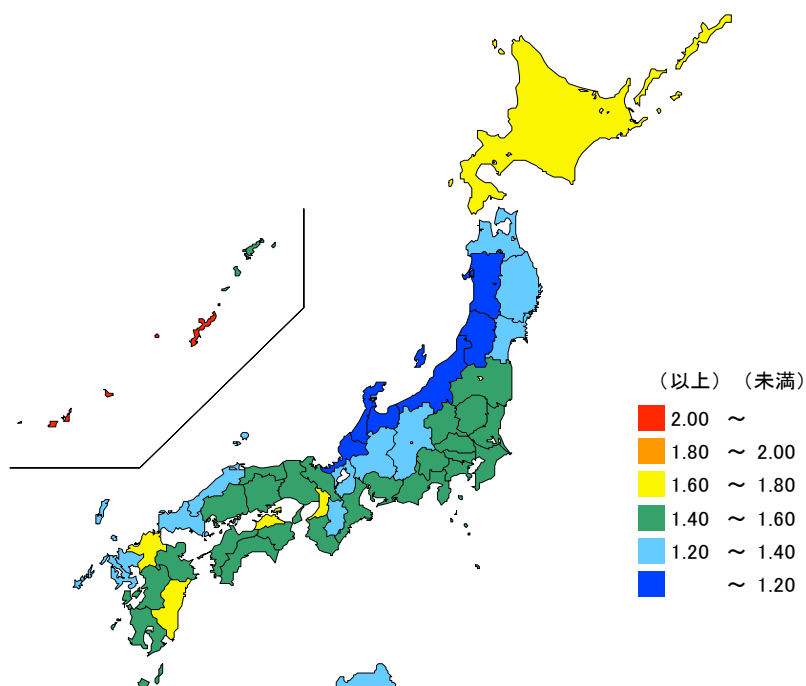
全国・都道府県:婚姻件数÷日本人人口×1,000

三重県市町:婚姻件数÷総人口×1,000

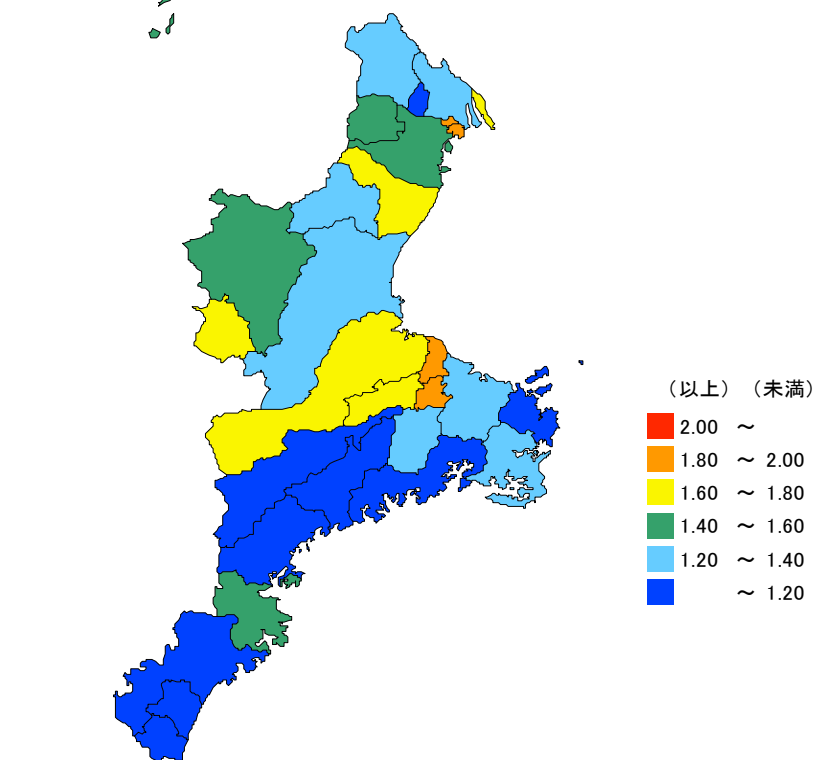
● 離婚率(人口千人当たり)

令和4年

都道府県	値	順位
全 国	1.47	
沖 縄 県	2.13	1
大 阪 府	1.70	2
宮 崎 県	1.68	3
福 岡 県	1.68	4
北 海 道	1.65	5
三 重 県	1.47	16
秋 田 県	1.15	43
福 井 県	1.15	44
石 川 県	1.14	45
新 潟 県	1.13	46
富 山 県	1.08	47



市 町	値	順位
明 和 町	1.93	1
朝 日 町	1.88	2
玉 城 町	1.82	3
川 越 町	1.81	4
木 曾 岬 町	1.71	5
多 気 町	1.68	6
名 張 市	1.64	7
松 阪 市	1.64	8
鈴 鹿 市	1.61	9
尾 鷲 市	1.56	10
菰 野 町	1.49	11
四 日 市 市	1.48	12
伊 賀 市	1.43	13
志 摩 市	1.39	14
津 市 市	1.35	15
亀 山 市	1.33	16
度 会 町	1.31	17
いなべ市	1.31	18
伊 勢 市	1.26	19
桑 名 市	1.24	20
東 員 町	1.16	21
紀 宝 町	1.10	22
大 台 町	1.09	23
紀 北 町	1.09	24
熊 野 市	0.98	25
鳥 羽 市	0.60	26
大 紀 町	0.55	27
御 浜 町	0.51	28
南 伊 勢 町	0.29	29



令和4年の三重県の離婚率(人口千人当たり)は1.47で、全国順位は16位となっています。

県内では、明和町、朝日町、玉城町の順に高く、一方、南伊勢町、御浜町、大紀町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町:三重県医療保健部医療保健総務課「三重県の人口動態」

【算出方法】

全国・都道府県:離婚件数÷日本人人口×1,000

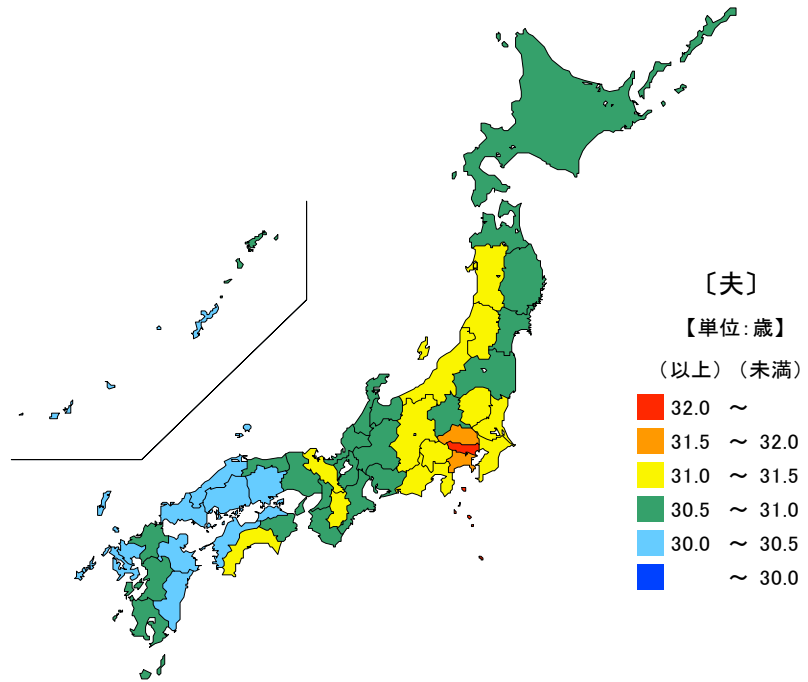
三重県市町:離婚件数÷総人口×1,000

● 平均初婚年齢

令和5年

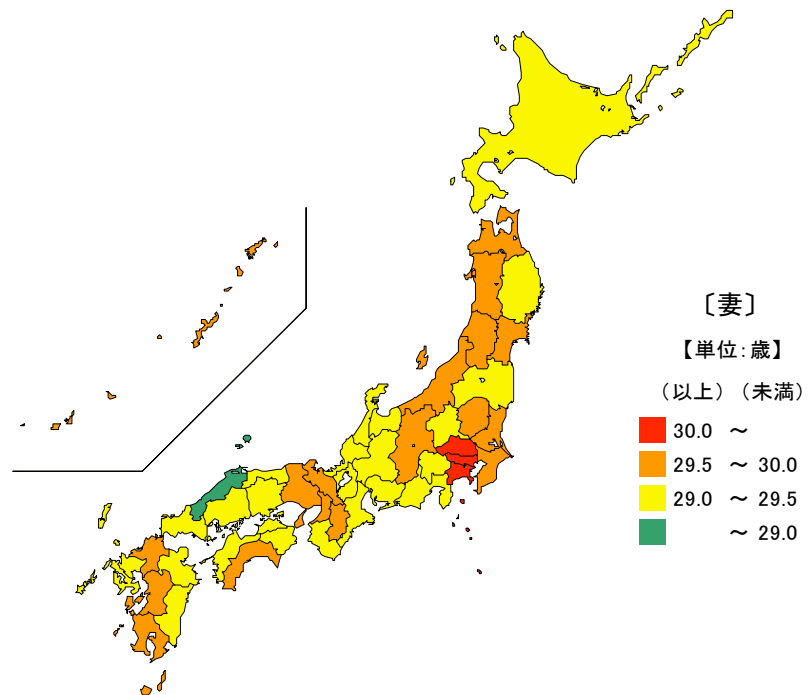
夫 単位：歳

都道府県	値	順位
全 国	31.1	
東 京 都	32.3	1
神 奈 川 県	31.8	2
埼 玉 県	31.7	3
栃 木 県	31.4	4
千 葉 県	31.4	4
三 重 県	30.6	27
愛 媛 県	30.2	41
佐 賀 県	30.2	41
沖 縄 県	30.2	41
岡 山 県	30.1	44
長 崎 県	30.1	44
島 根 県	30.0	46
宮 崎 県	30.0	46



妻 単位：歳

都道府県	値	順位
全 国	29.7	
東 京 都	30.7	1
神 奈 川 県	30.3	2
埼 玉 県	30.1	3
千 葉 県	29.9	4
京 都 府	29.9	4
奈 良 県	29.9	4
高 知 県	29.9	4
三 重 県	29.1	37
福 井 県	29.0	41
岐 阜 県	29.0	41
岡 山 県	29.0	41
広 島 県	29.0	41
山 口 県	29.0	41
香 川 県	29.0	41
島 根 県	28.9	47



令和5年の三重県の初婚の夫及び妻の平均婚姻年齢は、夫が30.6歳、妻が29.1歳で、年齢の高い方からの全国順位は夫が27位、妻が37位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「人口動態統計」

【備考】

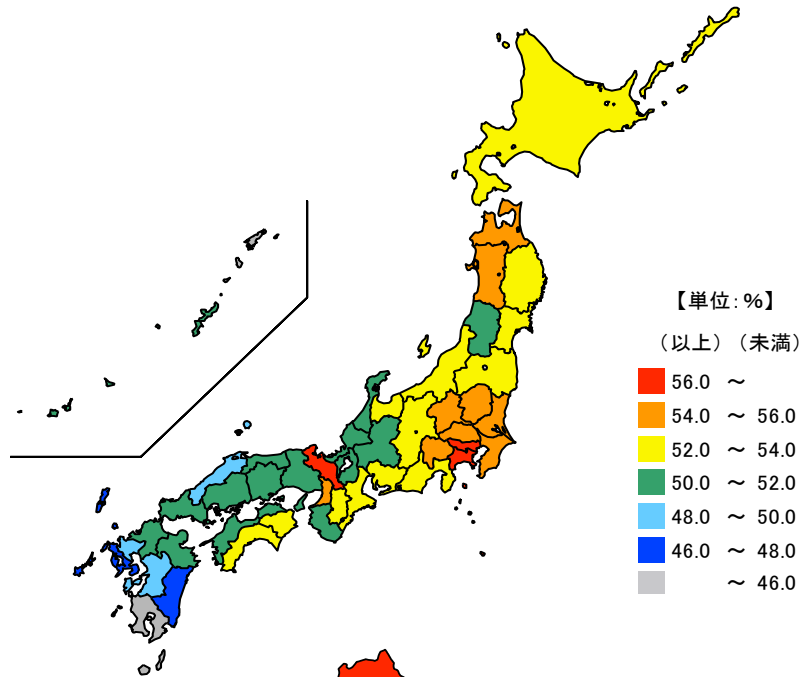
結婚式をあげたときまたは同居を始めたときのうち早いほうの年齢による。

● 未婚率(25歳～39歳)〔男〕

令和2年10月1日

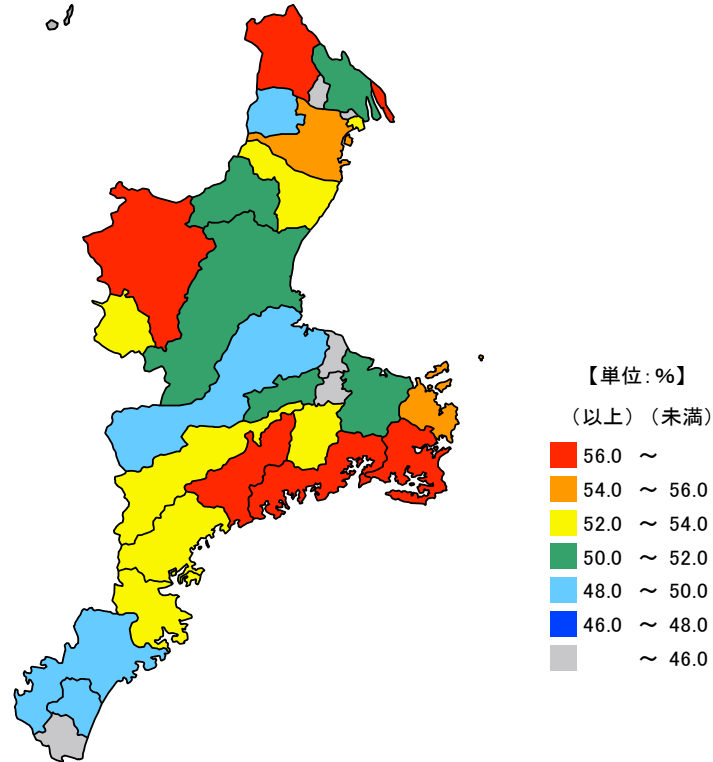
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	54.6	
東京都	61.7	1
神奈川県	57.4	2
京都府	57.4	3
千葉県	55.8	4
埼玉県	55.4	5
三重県	52.7	24
佐賀県	48.4	43
熊本県	48.2	44
長崎県	47.3	45
宮崎県	47.0	46
鹿児島県	45.9	47



単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	64.2	1
南伊勢町	63.6	2
いなべ市	58.5	3
大紀町	56.9	4
志摩市	56.8	5
伊賀市	56.7	6
鳥羽市	55.9	7
四日市市	55.7	8
度会町	53.9	9
紀北町	53.8	10
川越町	53.7	11
尾鷲市	53.4	12
大台町	53.1	13
鈴鹿市	52.8	14
名張市	52.2	15
桑名市	51.6	16
伊勢市	51.6	17
津市	51.5	18
多気町	51.0	19
亀山市	50.4	20
松阪市	49.9	21
御浜町	49.4	22
菟野町	48.6	23
熊野市	48.2	24
玉城町	45.5	25
東員町	44.5	26
紀宝町	43.8	27
明和町	43.0	28
朝日町	39.8	29



令和2年10月1日現在の三重県の25～39歳の男の未婚率は52.7%で、全国順位は24位となっています。

県内では、最も低いのは朝日町で、39.8%となっています。一方、木曾岬町、南伊勢町、いなべ市等20市町が50%を上回っています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

【算出方法】

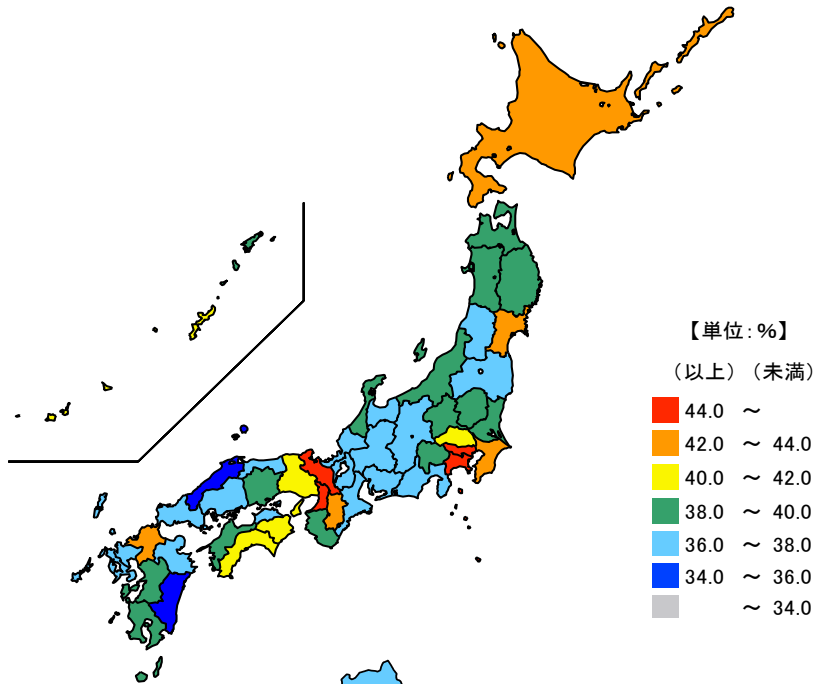
未婚人口(25～39歳)〔男〕÷人口(25～39歳)〔男〕×100

● 未婚率(25歳～39歳)[女]

令和2年10月1日

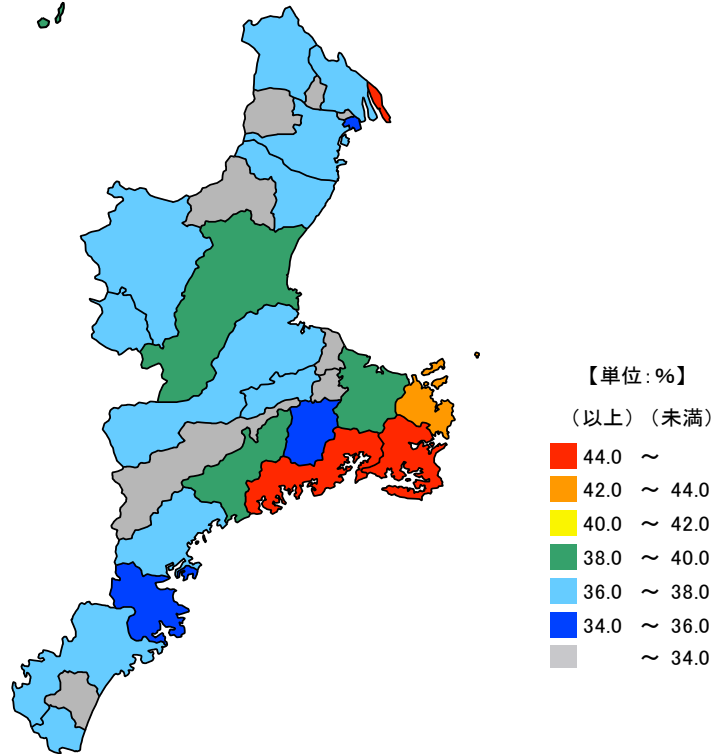
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	42.4	
東 京 都	52.2	1
京 都 府	47.5	2
大 阪 府	46.1	3
神 奈 川 県	44.0	4
福 岡 県	43.6	5
三 重 県	37.0	39
岐 阜 県	36.4	43
山 形 県	36.3	44
福 井 県	36.3	45
宮 崎 県	36.0	46
島 根 県	35.6	47



単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	49.0	1
志摩市	44.3	2
南伊勢町	44.3	3
鳥羽市	43.0	4
大紀町	39.9	5
津市	38.6	6
伊勢市	38.4	7
伊賀市	37.9	8
いなべ市	37.8	9
桑名市	37.5	10
四日市市	37.3	11
鈴鹿市	37.1	12
紀北町	36.8	13
多気町	36.8	14
名張市	36.4	15
松阪市	36.4	16
紀宝町	36.3	17
熊野市	36.3	18
川越町	34.9	19
度会町	34.9	20
尾鷲市	34.5	21
大台町	33.6	22
明和町	32.6	23
龜山市	32.3	24
菟野町	31.9	25
東員町	30.0	26
御浜町	29.5	27
玉城町	28.5	28
朝日町	25.7	29



令和2年10月1日現在の三重県の25～39歳の女の未婚率は37.0%で、全国順位は39位となっています。
 県内では、4市町が全国平均を上回っています。一方、最も低いのは朝日町で、25.7%となっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

【算出方法】

未婚人口(25～39歳)[女]÷人口(25～39歳)[女]×100